(明治三十九年九月八日第三種郵便物認可)

京城日報

京城府旭町一丁目
發行所 合資會社 京城日報社
發行兼編輯人 大原利武
印刷人 小川三之介

京城日報 生産品々評會

京城商業會議所主催京城生産品々評會は、五月一日より七日迄京城公會堂に於て開催し、各種出品物を一般公衆の觀覽に供せり。同會の出品區域は、京城府及其附近に限定されたるに拘らず、短時日の間に二千五百有餘點の多數出品あり、且又其內容に於ても、審査長三山工學博士が『出品は何れも粒揃にて技術の進歩歷然たるものありて、豫想外の成功なり』と語れるに徵するも本生產品評會の開催によりて、各出品者の技術進歩と技術者の能力增進に寄與する所多大なりしは、勿論一般朝鮮產業開發上に貢獻せる所も亦少ならざるものありしは、蓋し疑ひを容れざる所なり。

思ふに朝鮮の產業政策は、併合後今日迄の十年間を第一期とせば今日以後十年間は[illegible]道程にありて、施設經營を要する者益多きを加へんとす。總督府當局に於ては、其就任當時より企圖せる產業調査會を設置し、目下鮮內各方面の有識者に調査會事業に對する意見を徵して朝鮮產業政策の確立を期すると共に、明年は東京に於ける平和記念博覽會に參加し、朝鮮產業の紹介をなさん計畫ありと聞く正に之れ官民協力一致して、朝鮮產業政策確立を期せざるべからざるの好時機たり。

然るに昨春財界不況以來急激なる膨脹の反動として急激なる收縮を來し朝鮮は其主要產物たる米價安の爲、農民の困憊は延いて一般產業の不振となり、財界の前途に對し、警戒に過ぐるの餘り、徒らに生產の縮少をなし、操業短縮を計り、堅忍持久の勇を缺き、甚だしきは自家本來の職業を一擲して轉業する者を生ずる有樣にて、朝鮮產業界は、衰退の因をなさずやと憂慮さるゝものある際に於て、京城生產品々評會の開催は少くとも萎靡沈衰の觀ある朝鮮產業界の人心に、一脈の活勢を與へたるや明かなり。

固より一般財界の不振は、眞に世界的の大勢にして其趣く所に趣き、停まる所に停まりたる後にあらざれば、容易に回復の道程に達し得ざるべからんも、其間に於て產業界の萎靡沈衰は極力之を防止し屢々局面轉換を試み、人心を鼓舞激勵するは最

……是等の事項たり。此意味に於て總督府當局者及全鮮各地商業會議所とも打合せの上、京城に於て第六回生產品評會關係者の勞[illegible]朝鮮博覽會開催の機運を招來將來朝鮮產業の向[illegible]せんことを懇望す。

日本文化と聖德太子 (五)

賀田直治

◆太子が佛敎信仰家たるに溫藹の風采又は文藝、學問の人格を想像する時は、武に就て強からざるの感をなす可きも、決して然らず、攝政の劈頭に於て軍備を修し、任那を助け、新羅を攻め降して累代の懸案たりし朝鮮問題を解決し、同時に朝鮮の文物を努めて誘入するに盡瘁し、更に百尺竿頭一歩を進めて當時の支那統一の大業を成せし隋と交通を求め、而も東夷と輕蔑せし隋帝に『日出國天子』又は『日東天皇云々』と地歩を占めたる文書を送りて國の體面を向上し、後附國の使臣を迎ふる迄に、日本の文化生活を一新し、紛著き[illegible]莊重なる[illegible]の禮を致し、莊嚴偉容なる四天王寺に禮拜せしめ、更に一路坦々たる大道を通りて飛鳥の都に向はしめしが如き、實に堂々たる文化の精華ではないか。

◆一方內政には蘇我家の威福を抑ふる爲め區々たる感情事を以てせずして人心を皇室に歸せしめ、皇室の威嚴を向上する根本方針に依り衣冠を定め、憲法十七條を布き、以て普天の下、率土の濱王臣たるの本義を明示し、卻て蘇我馬子を感化し、又は其の勢力を利用して政局の統一、文化の進步及學問國史の事業等に一轉機を興へたるは所謂大乘的方法であつて、爲に一代僅に三十年の短日月の間に偉大なる日本文化振興の祖父母となられたるのである。

◆特に其の小事は專決すべきも大事は必ず衆議に諮るの民本政治の主義を明示し又美術工藝等の元祖たる關係から此等職工の神と仰がれ太子講として今猶持續して盛なる、その感化の如何に平民的且民衆的なるかを見る可きである

◆太子の文化事業は一々列擧に遑ない程であるから、詳しくは之を太子傳に讓り、予は只日本の文化と太子の關係に就ての眼目を述べて筆を擱くこしやう

◆以上の見地を以て、太子三十年の事蹟を檢するに、其主義方針が實に隆運の如く燦然として輝いてゐるのである。即ち

〇初年より十年位
朝鮮問題の解決と佛法の興隆
冠位制度及憲法十七條の頒布
交通及產業の振興。隋國に入りを送り次に隋の使臣を迎へ以後、益、遣隋使を繁ふす。
美術工藝の輸入落實敎團の社會事業を實行。

〇十年以後

〇晩年
學問奬勵及敎化に努め、國史の編纂に從事

◆即ち卅年の一生涯間に完全なる文化政治をせられたのである

◆予は詳しくは之を其の年譜に讓り茲に本篇を終結するに方り大正の今日は實に大化改新並に明治維新の當時よりも更に多く文化的經綸と、國際關係とを要する時機なるに顧み、國民各箇小聖德太子の觀念を以て和衷協同せん事を望み更に偉大なる中心人物が聖德太子の位地に立ちて、君民一致以て國家の幸福を增進し、眞の徹底明暸せる文化政治を實現し、更に之を昔の恩人たる東洋隣國にも感化弘布せん事を希望する(完)

新シキウシホ
人間の價値

慶大教授 野村兼太郎

私が或る地方を旅行した時のことでした。私を汽車に見送つて呉れた一人の男が荷物を棚の上に載せる爲めに、或る紳士の持物に手を觸れました。すると其の紳士は……恐らく紳士なんだらうと思ひます。兎に角相應に立派な風采をして居ましたから……大へん怒つて『無禮者め』と一喝しました。私は一體何事が起つたのかと思つて其の紳士の方を見ますと、恐ろしい顏色で睨みつけられました。其の品物が何であるかは知りません。よしんばそれが如何程大事なものであるにしても、もつと穩かに口をきいたら何うだらうと思ひました。若し相手が……其の男が勞働者でした……勞働者でなかつたら、目上の者であつたら、恐らく何とも云はなかつたらうそれどころか『お邪魔樣です』とか何とか云つて恐縮したかも知れません。其紳士は連れの者と頻りに選擧の話をして居たところを見ると何かさうした運動に關係のある者だらうと思ふ從つて見知らぬ勞働者と、上官とでは餘程輕重が違ふ譯です。其の時ふと人間の價値といふやうなことを考へさせられました。

人間を評價するといふことは非常に難しいことです。或一事を見て其の人の全部を判斷することは頗る危險です。然し現代の所謂紳士階級の內に、無理解な程、外形若くは地位を以て他人を輕蔑する者が非常に多いやうです。私は現代人が自尊心と權利思想を把持すると共にもつと謙遜にもつと他人の感情を尊重して欲しいと思ひます。此の二つは一見矛盾するやうですが、それが徹底的であれば決して撞著することはないと信じます。自己の人格の愛に基礎を置くなら、上述のやうな場合に他人を惡罵することはあり得ない筈です。所謂紳士階級にも又他方勞働者にも溫かい眞の人格の目醒めることを要求したいと思ひます(東京支局)

二十五

奥野他見男

彼の身體は機みを喰らつて、ごつと後にかゝつてゐる掛軸に倒れた。その拍子に掛軸の端はサッと裂けた。醉ひつぶれながらも彼は少しく正氣があつたらしい。こりや失策つたと兩手を突いて急いで立上らうとした。そして兩手が又運の惡い時には仕方のないもので其の掛軸の端の上へ突いたんだ。そして立上らうとして力を入れたが、慌た故か又ごつごと倒れた、その爲め腕がスルリッと上つて無慘や端は又もやヒドク裂かれて了つた。あゝ其の時の光景!

女中はサッと顏色を變へて『あれー』と叫び、藝者は驚きに顫へ立ちとなり、間もなくおかみや番頭が眼の色を變へて飛んで來た。これは實に近代日本一の名筆と謳はれて橋本雅邦の山水である。それと悟つてか悟つてか、水野は突嗟『あ、濟まぬ』と思ふ心からか醉ひも手傳つて其の儘グナリと身動きもしなかつた。總ての譜は此の時下られた。者も一人減り二人減り總て全部の姿は何時しか無くなつて了つた。

談判は私とおかみと番頭の三人に依つて始まつた。金錢に代へられぬ大事なものをとおかみさんの眼には涙が宿つてゐた。番頭の眼は血走つてゐた。

己れは暫日久うした後

『この譜は幾程でお買ひになつたものですか』

と、聞いた。

『二千圓です』

と、口を揃へて答へた。

己れは唇を嚙み占めて、デーツと天井を仰いだ。十分、十五分。唇は途に動いた。

『宜しい。それぢや私が二千圓出しませう』

沈痛ながらも掃した。

『貴方が?』

と、二人の眼は同時に持ち上がり、希望の光りが添ふてゐた。

『時價では未だ高價いかも知れませんが、そこはお互ひと諦め下すつて、どうかお買ひになつた時の値段でお許しを願ひたい』

と、己れは臆揚に云つた。

『い、ね、それはもう、そして頂けるものなら』

と、先方は卻つて恐縮した。

『貴方が遊ばしたので無いのに、本當に何とも申し上げ樣ない』

と、おかみは水野の醜態に眼を見れながら云つた。

『ぢや明日午後二時、私の宅までお出を願ひたい、住所は此處ですから』

『それはもう恐い人定れば何時でも宜しうございますから……それではお言葉に甘へて番頭をお伺ひさせますから』

『左樣して頂きます、色々濟みませんでした』

『私共の方こそ』

斯くして話は纏つた。

然し座は急に白け切つて了つた。私は勿論水野は再び成興を呼び起すことが何うしても出來なかつた。

彼は直樣數多の人手を借りて人力車に乗せられて自宅へ送られた。己れも又歸つた。

『翌日彼は死んでも詫びると泣いて己れに謝しに來た、私は淋しい笑ひを漏らした限り『心配するな』と慰めた。

雜誌抄

東京の殘飯屋

草間八十雄

大東京に於ける殘飯屋の數は三十餘軒であつて、この中比較的手廣く營む者は、芝新網と本所綠町と下谷入谷の三軒であるこの三軒は殘飯を溫め、殘菜を煮直して供給するから、需要者は頗る便利と見に、この三軒での供給人員は一日少なくも五百人はある。從つてこの三軒は殘飯屋と云ふよりも寧ろ窮民食堂と云ひふべきである。但餘の三十餘軒の殘飯屋は、冷飯儘で盲目二錢の割合で容器持參の者に限り販賣するので、供給人員も尠くであるが、一軒一日平均二十五人位に供給してゐる。さうしてその殘りは駄菓子の材料と豚の餌に賣拂ふのである。要するに三十餘軒で一日に七百五十人に供給するのでこれに前者を合せれば、今大東京には一日に少なく見積るも千三四百人の貧民がこの殘飯に依つて飢を凌いでゐるのである(大觀)

一年卒業 機械 講義

機械工養成

工業に志し工業に從事する者は必ず本講義を學べ
壹ヶ年卒業にて機械工に必要なる學理と實地の全般を學習せしむ
講義は平易にして懇切丁寧なる好評を博し全國工業學校は勿論[illegible]多大の信用を博し[illegible]教科書として續々申込あり
今は新學期開始會員大募集中、速かに入會せよ!
見本無代進呈 はかきにて直に申込め
東京市小石川區…町一〇九 大日本工業學會 振替口座東京六一八〇

土木科 測量科 製圖科 講習生大募集
本校獨得の通信敎授にて收入多大なる土木技師測量技師製圖技師の資力に養成す開業就職紹介土木建築業者を迎ふ男女年齡學力程度を問はず無試驗入學を許す入學詳細校則郵券二錢送れ
東京市京橋南傳馬町二丁目 通信工手學校

周易家相 京城明治町二丁目 岡村介石

精神統一 靈界革新號 五月號
精先[illegible]
雜誌 靈界 清[illegible] 東京市[illegible]

自動車 運轉手技師 母日授業開始 學費貸付
日本自動車學校

最新刊
南天棒行脚錄 三〇八
支那文化の解剖 二八五
財産とは何ぞや
愛理性及勇氣 一三〇
セカンティニ
弘法大師 一七五
安産と育兒 二七五
模範住宅と貸家 一九八
敬ふ的人生觀 二二二
大阪屋號書店

高島米峰著

實業之日本

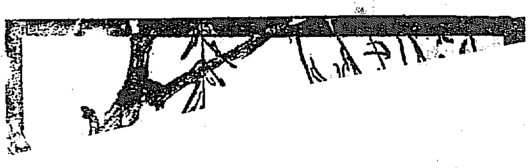
店員の勤務時間を短縮すべし……社說
短縮の可否如何……河津博士 羽田如雪 田中四郎左衛門 村松萬島 商店側から見た判斷
我が社の短縮案に對し名士の贊否 實業界各方面の五十名士の熱心なる回答
國民的神經衰弱を如何……增田 耐長
惡化せる最近の勞働爭議……法學博士 早大教授
戰後世界の三大現象……永田式地炭の發明
靑年は何を目標として働くべきか……慶應大學教授 阿部秀助
明大商科卒業生より同科生へ……長江生
大倉川崎の仲裁々判
古河の井上君引退の理由
有利な團扇製造
南米ミナスとパラナ州の大富源……水野 龍
五色の皿……工學博士 伊東忠太
工業會社の黃金時代
綿糸相場の前途如何
大同電力前途
大日本製糖會社整理の顚末(其の二)
五月一日發刊 東京 實業之日本社

外務省附 海外派遣 內地兼用 巡査養成講義錄
今や全國各地に於て大募集中 巡査は青年官界立身の近路にして昇進迅速收入多大小學卒業にて內地勤務は三ヶ月海外勤務は……
東京巣鴨 日本警務學會

經講話
丙午出版社 東京小石川區原町 振替東京五一八六

增補訂正 漢和大辭林
芳賀剛太郎先生著
大形(四六版・三段組 紙數一九四〇頁) 參圓卅錢 送料不申受
縮刷(三六版・四段組 紙數一四五〇頁) 貳圓四拾錢 送料不申受
東京市馬喰町 株式會社 興文社 (振替東京一八四四番)
新學期來る!! 學生諸君は先づ本書を撰べ 本書は全國中學……
代表的名辭 漢和字書界の……

特價提供
來ル七日八日 龍山新練兵場 デ競馬大會ガ有リマス 是非弊店發賣ノ双眼鏡ヲ
双眼鏡 十二倍 特價提供
本町二 村木時計店 電四七一 振三二九〇



賠償の二原則
最高會議に於て決定

【倫敦電報】一日夜の最高會議にて決定の賠償原則左の如し

一、獨逸は其の支拂能力に應じて一日より引續き公債を發行し千三百二十億馬克(六十六億磅)を支拂ふの義務を承認す利率年五分とす

二、獨逸は毎年割として二十億馬克の賠償金及二割五分の輸出税を支拂ふべく餘儀なき支拂にして既に發行せる公債に要する利子總額に超過する時賠償委員會は其剩餘金を吸收する權と公債發行を求むる權能を有す

賠償條件の起草

【倫敦一日發電】起草委員は獨逸に交附すべき賠償條件を起草中にて之れを脫稿せんと特に急ぎつゝあり最高會議は午前中一時間會議せしのみにて休會此間聯合國専門家は二三の確定問題の審議に從事する筈なり佛首相ブリアン氏がルール占領の目的を以て佛軍の動員を聲明せりとの報道は信憑すべき筋にては否認されブリアン氏は右に就ては依然最高會議の決定を待ち居れりと聲明せり

佛國動員下令
倫敦から電話で

【倫敦一日發電】本日午後九時二十分佛國首相ブリアン氏は倫敦より電話を以て千九百十九年兵の動員を命じたり

佛軍ルールに進發

【倫敦二日發電】紐育來電マインツ來電に依ればシモン將軍の率ゆる佛國騎兵隊は二日夜列車十五輛に分乘しルール地方に進發したり

獨更に新提案
若干の新讓步あり

【紐育一日發電】華盛頓電 獨逸政府は獨逸より新通牒に接したり同通牒は聯合國の要求に對し若干の新なる讓步を試みたるものと信ぜらる

交涉再開有望

【華盛頓一日發電】米國政府は本日閣議を開き賠償問題を審議せり國務卿ヒューズ氏は曰く聯合國獨逸間には再開を見るべき兆候ありと

自治を愛蘭へ
植民地同様の
英國政府から提議

【倫敦三日發電】ダブリン前市長ファーレス氏は政府より非公式にアイルランドに對し英領各植民地と同様の自治を與へんとの提議に接したるを以て右提議をアイルランド議會に移したり

陸軍擴張案提出

【華盛頓一日發電】米國下院議員カーン氏は下院に於て陸軍豫算案に規定されたる十五萬八千の兵員を予りに少數なりとし支那及日本の陸軍は之より遙に大なる事實を引き余は十七萬五千に之れを增大せんとする修正案を提出すべしと述べたり

英露通商
其後の形勢

【東京發東所來電】英露通商開始以來クラッシンと商取引の交涉を進むるもの多數ある由なるが露國貨物差押へ對露試驗的訴訟未解決にて對露通商は不確定なり最近クラッシンは露國より金塊を輸入し英蘭銀行に寄託したる爲對露債權者中此金塊差押への訴訟を提起せるものあり其の判決如何は對露通商上多大の關係あるより政府當局者及び同業者の注意を集め居れりクラッシンは本國政府と打合のため三四週間滯在の豫定にて四月二十七日出發莫斯科に赴きたり從つて訴訟の結果は早くもクラッシンの歸英前には判明せずと觀測せらる又英國政府より過激派露國に派遣すべき通商代表者は人選決定せざるも目下候補者と見做され居れるはワイス氏なり

米の對巴通告

【倫敦二日發電】華盛頓來電に依れば米國務卿ヒューズ氏は巴奈馬政府に對し若し同國が期間內に目下係爭中のコートリオを自發的に引渡さゞるに於ては米國は是が引渡しを强制する旨通告したりと

酒類專賣開始
加奈陀の試み

【東京發電】在晩香坡加藤領事々務代表者發外務省來電=加奈陀ブリチッシュコロンビヤ州酒類[illegible]政府は本年六月一日より州政府管理の下に直行せらるゝ事となるべく既に參事官の任命あり各地に政府購買所を開設するに至れり日本酒は瓶詰を政府にて直輸入すべく其他は關税及び政府の利潤を支拂へば輸入し得べしと云へり

學校增設の要求

するに過ぎぬ状況であつた明治二十八年教育制度施行と共に新式教育の[illegible]でありたと云はねばならぬ。併合後他の諸制度の大革新と共に教育機關も擴張せられてき[illegible]先づ普通學校は三面一校主義を採りて其數を激增し、其の外專門學校中等程度學校の新設擴張[illegible]舊式教育に反對する者があつて、就學兒童も少數であつたが、近來は全く之れに[illegible]一般に大勢を理解してき智識慾が甚だしく向上した[illegible]として、爭を擧げて之を[illegible]增加して來た。當局に於ても同校の增設中であるが、目下の狀[illegible]いが、何等の方法(例へば私立學校の補助を與へ增設するが如き)を講じて目下の向學心を[illegible]

フユーメ占領
臨時政府組織

【羅馬廿八日發電】羅馬新聞の報道に依れば四月廿七日國民主義者及びダヌンチオ一派の兵はフユーメに殺到し市役所を無抵抗にして占領せり次で臨時政府を組織せり同政府は四月廿四日擧行したる選擧を無效とし且つフユーメ人の伊國化を防ぐものは死刑に處する旨聲明せり

米人活躍
西伯利に於て

(東京發電)西伯利各地に於ける米國人の活動は往々甚だしく最近武市に於ては米國資本家間にウヰンドー氏は黑龍州金鑛採掘權を武市政權と契約せり尚同地方に喧傳せらる、所に依れば齊政府は黑龍、後貝加爾、烏蘇里の各鐵道を二十五箇年間抵當として米國にて公債を募らんと目下協議中なりと

小幡案を提出
琿春事件に關して
歸朝する駐支公使

小幡公使の歸朝は報告並に打合せのためと稱せらるゝも本日公使に會見せる時の態度を綜合するに公使の歸朝は對支策刷新のため離乎たる意見を以て政府と交涉せんがため自發的の歸朝なるが如く琿春事件は公使歸朝中吉田代理公使の手にて解決の手筈成れるが小幡公使は今回の解決を以て滿足せず更に根本的に解決せん事を欲し小幡案を政府に提出する由なり小幡公使は語つて曰く山東問題は支那が直接交涉を希望せざれば日本は敢て之を求めず對獨宣戰の本義と日本が二億の軍費と一千餘名の人名を犧牲に供したる事實を以て世界の公論に對し未解決の責任何れにありやと問ふの外なし借款問題は投資方法各國とも各々意見を有し米國のスチーブンスは南北統一の後鐵道方面に投資すべしと主張するも支那の現狀にては南北統一は當分望なし尙鐵道に投資するも京漢線の如く國家の交通上重要なる線を曹錕が直ちに占領するが如き現狀にては何等の効なし殊に軍隊の跋扈は鐵道投資に策の得たるものにあらず尙南北統一は各省自治を發達せしむるが最も捷徑なりと云々

支那兵も撤退
蒙古出動の爲間島から

【間島特電】我軍隊の引揚げ後間島警備は支那軍隊に一任することゝなりたるが支那政府の聲明せる兵數に滿たざる今日仄聞する所に依れば外蒙古軍の勢ひ侮り難きより張作霖氏は間島の支那兵に對し蒙古地方に出動を命じたり而して支那兵の出動は我兵の撤退を待つて少數つゝ動かす筈なりと云ふ

小幡公使歸朝
九日天津發

【北京二日發電】今朝歸朝の途に決したる小幡公使は語る

余の歸朝目的は對支政策を協議するにあれども本省が果して余の意見を採用するや否やは疑問に屬すタトヒ余の意見容れらるゝとも之が實行に就ては國民輿論の後援を必要とす故に日本の輿論の一致を希望するものなり

尙現在日支兩國間の懸案たる山東問題に關しては口を緘して言明する所なし公使は本日顏外交總長より正式の送別の招宴を受けたるが來る九日天津出帆の營口丸にて門司に直航する管內地滯在は一箇月の豫定なるも三箇月以上なるやも知れざる由なり

排日紙再刊說

【間島特電】先年局子街に於て支那官憲の手に依りて發行せられたる排日紙『延邊實報』の休刊せるものを再刊せんとの說あり若し資金の都合に依り再刊し難き時は吉長日報より間島號を出刊し吉林省並に黑龍江省に於ける鮮人に無料又は極めて低廉なる値にて配付し排日思想を宣傳せんと云ふ

十一年度豫算
更に緊縮の方針

近く各省大正十一年度豫算の調査を行ふ事となるべきを以て高橋藏相は最近の定例閣議に於て財政狀態を說明し剩餘金は漸次減少し來れるに收入現狀も樂觀を許さゞるより豫算要求は力めて緊縮方針を執られたき旨要望する所あるべし(東京電報)

地方長官會議
朝鮮道知事出席

地方長官會議第一日は三日午前十一時より首相官邸に於て開會出席者は笠井北海道長官阿部東京府知事以下各府縣知事、原首相以下各大臣(田中陸相を除く)小川國勢院總裁、高橋內閣書記官長、横田法制局長官、山田、塚本、田子、神田、小橋次官、各局課長、松田勅參、鈴木憲兵司令官列席傍聽として工藤、李朝鮮道知事、相賀、服部[illegible]州知事其他參列原首相の訓示あり次いで野田遞相の訓示ありて午餐會に移り原首相の挨拶に對し阿部東京府知事の謝辭あり午後一散會せり(東京電報)

警察部長會議
日程決定す

來る十一日より開會の各府縣警察部長會議日割左の如し(東京電報)

▲十一日 午前十時內閣總理大臣官邸に於て開會警保局會議正午內務大臣招待午餐午後午前に引つき警保局會議

▲十二日 午前九時開會警保局會議

▲十三日 午前九時開會警保局會議 同 午後

▲十四日 午前九時開會衞生局會議 同 午後

商業校長會議
十八日より四日間

文部省にては來る十八日より四日間全國商業學校會議を開催し約五十名の公立商業學校長出席する筈なるが朝鮮臺灣よりも參加者あるべし文相の諮問事項左の如し(東京電報)

一、商業教育上施設すべき緊急なる事項如何

一、商業學校に於ける生徒訓育上特に努力すべき事項如何

聖上陛下
日光へ御轉地
中旬御出發

聖上陛下には二日伏見宮邸に行幸あらせられたる程にて御健勝に渡らせらる・が本年は沼津へは行幸なく直に日光に成らせらる・御豫定にて目下宮內省上匠寮營繕課に於て日光御用邸の手入中なるが日光御用邸行幸は本月中旬御發の豫定なりと承はる(東京電報)

陸軍異動
參謀次長交迭

四日左の通り陸軍將官の異動發表さる(東京電報)

加軍事參議官 參謀次長中將 福田雅太郎

補浦鹽派遣軍司令官 第三師團長中將 菊池愼之助

補參謀次長 參謀本部總務部長中將 武藤信義

補第三師團長

製鐵所理事
加藤定美氏

三日の定例閣議にて左の如く決定せり(東京電報)

任製鐵所理事(二等) 農商務省事務官 加藤定美

警視廳に『朝[illegible]』
六月一日から

警視廳にては日鮮人の融和を圖る爲め從來の官房特別高等係りの一部分として置かれたる朝鮮人係を分離せしめ別に朝鮮係を獨立せしめ專任の係長を置き特別高等課長統管の下に來る六月一日より執務することゝなりたるが尙將來官制を改正し同係を一課として獨立せしむる方針なるが之に[illegible]近來支那亞細亞[illegible]難なる[illegible]し之を[illegible]洋課は[illegible]其他に[illegible]は歐米[illegible]務に當[illegible]

朝鮮歷[illegible]

貴族院議員[illegible]會列席の爲三[illegible]大門著北行列車[illegible]原迎へた[illegible]さして左の如[illegible]教育調査會[illegible]既に前會の[illegible]たわけであ[illegible]體的にする[illegible]

何を議するぞ
鮮滿首腦會議內容
注目に値する其成行

近く內閣に召集せらるべき鮮滿首腦會議は朝鮮總督府、關東廳、青島軍司令部等の首腦者を網羅せるものにして同會議は原首相親しく統裁する筈にて其結果は帝國の滿鮮經營並に對西伯利策等に就き注目すべき成行を示すべし同會議には朝鮮總督關東長官の外朝鮮、關東及び青島各軍司令官の臨席するに決するも之れが常に一片の事務の打合せとは解すべからず帝國の東方經營並に對支方針等に關しては文政と軍政との間に圓滿なる理解を缺き政策上の支障を醸し群議を招きたることも少からず最近稍々面目を改めつゝありと雖も完全の域には進まず政府は此の點に就き一層の調和を期せんとするものあり又過激派の東漸は西伯利駐屯軍の減兵又は撤兵により其の脅威日に甚しく危機を感ずるに至り之が徹底的の方針は帝國の平和を確保する上に於て絕對的必要に遭遇したり又不逞鮮人の取締に關しても同様の事情あり今回の鮮滿首腦會議に軍司令官の參加するは特に此の點に於ても重要なる意義を有すと解せらる尙滿鮮其他に於ける官紀の振肅に就ては今期議會に於て八ヶ間敷く論議せられ特に貴族院に於ては熱心なる希望を有する次第もありて是等の點に就き原首相より重要なる訓示を爲し官紀振肅の方法に就き協議したる上に於て一般事務の打合せを爲す都合なりと聞けるが兎に角此の種の會議は初めてでもあり重要なる意義を有するもの・如し(東京特電)

今後の教育
新方針
吉氏談

[illegible]たゞ[illegible]過ぎないであらう[illegible]校の教科目中に朝鮮[illegible]加入することは此れが[illegible]見なのである由來[illegible]史を有した朝鮮[illegible]政道の起落と數へる[illegible]程幾多の道程を辿つ[illegible]孫が苟も父祖の代[illegible]事すら知らぬと云ふ[illegible]ては恐らく世の中は[illegible]る。凡そ人類の進步を[illegible]曾て歷史を有せざるは[illegible]歷史なき人類が進化し[illegible]事を聞かない。古きを[illegible]その誤れるは云ふ迄もな[illegible]を温ねて新しきに著く[illegible]譯に行かない。それ程歷[illegible]ものは人をして反省を[illegible]共に大なる警策を促すも[illegible]のである。幸ひにして今回[illegible]

內鮮人同學共榮

教育調査會の設立を見ると同時に一般鮮人の自覺と相俟つて日本の歷史を溫ねしむると共に進んで朝鮮の歷史をも研究せしめる…斯うして立派な日鮮兒を普通學校の生徒に至るまで實施しやうと云ふのは自他共に受くる所の利益蓋し少々ではなからうと思ふ。

內鮮融和だとか同化策などゝ云ふ極めて困難な問題が多年來提唱されてゐるにも拘らず未だホントウに其實の擧がらないのは何う云ふものであらう私は所謂形式のみに走つて事すやうが策のよろしきを得なかつたのに歸因するものではあるまいかと思はれる、甚だ俗な言葉であるが『三つ兒の魂、百迄も』で苟くも人情風俗の異つた兩民族が寄りあつて其の融合をはかるにしやうとならば何うしても物質の正確なそして彈力性の豐富な換言せば最も融合し易い少年時代に於て其提携を計る事は之を如何なる喧傳に俟つよりも最も有効にして最上の策たるを失はないと思ふのである此の見易き理を今迄放擲されて敢て困難なる方面に劃策してゐたのが畢竟融和の實を擧ぐるに多大なる障碍をきつたのではあるまいか。そこで今回の調査會では『內鮮共學の實を擧る』と云ふ方針の下に內鮮兩歷史を學ばしめると共に希望者に限り內地人の小學校へも隨意に入學を許すと云ふ新しい試みを實施されやうとするのである

必要な人を作る

又從來の普通學校に於ける教育方針は恰も內地に於ける小學校同樣豪も個性の發展を認める事なく唯徒らに通過さして卒業ると云ふだけのものであつた所うして竹筒の中から押し出されたトコロ天同樣な少年が一度社會に出て何の役にも立たないのは勿論のこと偶に折角伸び得べき人間をして却て粘土細工式のものにしてしまふと云ふ事は之を小にしては其人に取り[illegible]之を大にしては國家に取つて千載の大失たるを失はないのである、そこで他日社會生活を營むる上に有用なる材を育てると云ふ斯うした立派な態度を以て彼等を育くむ事に努力する等此調査會に於て附議せられやうとしてゐるのは喜ばしいことではないか

警務指示事項 (六)
各道警察部長に對する

五、犯罪報告(樣式)記載方に關する件

(イ)罪名欄の記載は往々犯罪方法欄の記載と重複するものあり

(ロ)犯罪方法欄の記載簡略に過ぎ果して犯罪の成立するや否や疑はしきものあり要點を脫漏せざること

(ハ)犯罪日時の記載なきものあり若し判明せざる場合は推定日時を記入すること

(ニ)被害金品欄には金品以外の被害又は損害の狀況をも記入すること

(ホ)備考欄に被害金品の發見の有無押收したる證據其の他の證據物件を記載せざるものあり又被告人逮捕の旨を記載しあるに拘らず犯罪成立せずと記載するものあり又釋放したるや否やは事件を送致したるや記載なきものあり

六、犯罪逮捕報告記載方に關する件

(イ)前の犯罪報告年月日番號の記載なきものあるが爲如何なる犯罪なりしや判明せざるものあり

(ロ)被害金品發見の有無記載なきが爲統計上不都合を生ずること少からず其の有無共記載すること

衞生課

一、傳染病豫防に關する件

傳染病豫防に關しては諸君の常に留意せらるゝ所なりと信ずるも大正八、九兩年に於ける『コレラ』病の大流行は全鮮に於て其の犧牲を亡ひ莫大の國帑を費し交通産業の發展を阻害せる等各方面に多大の損害を來し尙痘瘡及猩紅熱等も近年遞次增加の傾向あるは頗る遺憾とする所なり之れ畢竟朝鮮に於ける衞生思想の未だ幼稚にして迷信陋習の未だ改まらず且又は民心の惡化等殆ど當局の施設をして徒勞に歸せしむるもの少からざりしと雖平素防疫計畫の充分ならざる等亦一因たらずんばあらず之が爲一朝傳染病の襲來に遭ふや俄に計畫を樹て豫防に努むるも時已に遲く遂に大流行を見るに至る故に『コレラ』其の他外國傳染病に對しては其の傳染系統交通關係及土地の衞生狀態等を考究して豫め管內に於ける防疫計畫を樹立し尙痘瘡の如きは種痘に依り殆ど絕對に豫防し得るを以て平素に於て要種痘者の調査、種痘、接種等に關する整理等に綿密なる注意を拂ひ更に一段の用意を以て種痘の効果を確實ならしめ防疫上遺漏なきを期せられむことを望む

道巡查任免權
知事に移る

總督府警察官講習所官制中改正の件は三日閣議にて決定せるが右は從前巡查の任免は總督府に於て之を行ひ來りたるが二月地方官々制改正の結果道巡查の任命は道知事に於て之を行ふ事となれり而して講習所に講習生として入所する巡查は道に屬せざるを以て之が任免を講習所に於て行ふ事とせるものなり

水產試驗場官制
發表近し

總督府に於ては水產試驗の爲め特別の機關を設けられず僅に總督府水產課に臨時職員を置きて水產試驗の事務を取扱ひ居たるが今回新に水產試驗場を置き既に經費は要求濟となり著々準備を急ぎつゝあるが水產試驗場官制の制定も三日閣議にて決定せるを以て近く發表次第官制に基き試驗場を設置せらるべし設置場所は釜山牧の島に決定せるもの・如く職員は技師二名(內一名場長)技手書記十五名にて職員の詮衡は未だ決定に至らざる模様なり

都市行政の視察が目的
府の公職者
內地視察團

京城府にては近時內地に於ける都市行政の進步發達に鑑み社會事業又は衞生施設等八方其改善向上に努めつゝあるが市勢の膨脹と文運の進步日に著しきものある今日にありては更に改善し施設すべきもの決して尠からざる狀勢にあるを以て此際內地視察團を編成し府政に關係ある公職者をして之が一行に加はらしむる事は應て府政の改良を行ふ上に於て多大の參考資料を獲すべきを失はずとの意味により本月下旬頃いよ〳〵之を實現すべく決定せり右に付き府內務主任は語る

視察團は府協議員、學校組合會議員、學校評議員等の公職者より內地人六七名鮮人十三四名を選定し都合二十名を以て組織すべく目的地は福岡、神戶、大阪、京都、名古屋東京及日光等にして約二十日間の旅程により各都市に於ける社會事業、公司又は市場等の經營物、教育、交通、衞生並に都市の財政狀態等即ち一般都市行政の觀察を行ひ以て京城に於ける府政作業上の參考資料たらしむるにあり旅費は往復約三百圓を要すべきも內百五十圓は府より支出する目論見にして各新聞通信社によりても進んで此行に加はらば此の上なき幸なり云々

總督司法官招待

齋藤總督は五日午後七時より司法官會議に列席せる各司法官を官邸に招待し晩餐會を催すべし

李堈公を御招待
軍司令官邸晩餐會

大庭軍司令官は來る七日午後六時半より官邸に李堈公殿下を主賓とし齋藤總督其他の鮮人將官貴族等を招待し晩餐會を開催す

軍團隊長會期

朝鮮軍にては直轄各部隊長を召集し六日午前九時より軍司令部に於て團隊長會議を開催すべし

經濟講話演題

五日午後四時半より日の出小學校講堂に於て開催する朝鮮中央經濟會の最近經濟問題講演會の演題及び講師は左の如く決定せり

一、歡迎の辭 美濃部朝鮮銀行總裁

一、共同生活費の負擔に對する吾人の覺悟 法制局參事官 馬場鍈一氏

一、經濟界の現在及び將來 大藏省參事官 三土忠造氏

警察講演會

京畿道警察部にては四日午後一時半より道廳會議室に於て第四回警察講演會を開催せるが聽講者は警察官百餘名にして總督府事務官岡崎哲郎氏の南支那視察談及び京畿道[illegible]山氏の蒙古視察談等ありたり

鮮銀職員異動

朝鮮銀行にては三日付左の通り異動發表せり

依願解職 安東縣支店支配人 泉末治

哈爾賓支店支配人代理 玉林從純

吉林支店支配人 哈爾賓支店支配人代理 井口俊彥

奉天支店支配人代理 哈爾賓支店支配人代理 林田新一

哈爾賓支店支配人心得 哈爾賓支店員 住吉貞人

教調會議
第三日

教育調査會第三日は四日午前九時半より總督府第二會議室に開會前日に引續總督府の提案に對し逐條審議に入り各委員より各種の意見出で新に鎌田榮吉氏本日會議に加はり午後も續行せり

府協議會召集
追加豫算附議

京城府にては來る七日午後一時より土木課樓上會議室に於て[illegible]

德富氏招宴

滯京中の國民新聞社長德富猪一郎氏は三日午後七時より京城日報關係者其他三十餘名を金谷園に招待して晩餐會を催し席上德富氏の挨拶に對し山縣五十雄氏の謝辭あり午後九時散會せり

蘇峰氏出發

德富蘇峰氏夫妻は五日午前九時四十分南大門驛發列車にて出發南鮮視察の途に就くことゝなりたるが大邱驛下車直に自動車にて慶州に至り夫れより馬山、東萊、晉州、泗川等文祿役の古戰場を巡る筈なり

精神修養と言語の關係 (二)
貴族院議員 江原素六氏

私が皆樣に御話申すのは皆さんの御參考になるやうなそんな譯ではないので人は死ぬる迄精神修養すべきものであります。故に私は矢張り今日でも唯自分を修養したらば善くなるかと云ふことを修養上に心を用ゐて居るのであります。而して其修養には種々ありませうが言語と云ふことに對しても却々己の思ふやうに行かないものであるのです言語と己の精神と能く一致調和するやうにしたいと云ふ考へを絶わず有つて居るのであります。言語の修養と云ふことは聖人君子が皆心を用ゐたやうであります。孔子の弟子が本當に己れの身を修むるのには何から始めたら宜からうかと訊いた時に孔子は君子は言葉を愼むと言つた。そんな事で精神修養が出來ませうか如何にも莫迦々々しく容易しいやうに思つた。然うすると有名な言葉で孔子が話した。『言ふは易くして行ふは難し』と言ふた。此の言葉は今でも流行ることであるが言語を本當に立派に遣ふと云ふことには却々注意が要ると思ふのです。夫れ故にフランクリンと云ふ人が自己の精神修養の爲に有名な十三箇條の德目を選んだ內にも沈默と云うて言語に對することが擧げてあります。又ワシントンが自己の身を修むるに廿一箇條の德目を選り拔きました中にも、言語のことが書いてあります。其の內には澤山なことがありますが『死んだ人と其處に居ない人の短所を言ふことは殘忍にして酷薄なる道樂だ』と云ふたことがあり。又『獨ち語る時に最も明快に語れ』と云ふた。又『腹立ち語る時には先づ考へよ』と云ふた。考へよと云ふことは一寸聞くと何でもないらしく聞けますが之は却々大切な問題で迂闊り口は吻けません一寸實て見ますれば、富士の卷狩で曾我兄弟が仇を打つた。然うすると鎌倉では賴朝が殺されたと云ふて思い評判になつた。すると賴朝公の夫人政子は非常に心配して御飯も食られない。すると賴朝の弟が[illegible]は死なないで歸つて來た。賴朝が其の時に若し考へて言つたならば否や御姉さん御兒さんは詰まらない者の爲に不覺を取るやうな方ではないからモウ少し實否の分る迄落ち著いて居らつしやつたら宜しう御座いませう位に言ふべきであるのです。それを輕卒にも死んだと思つて而も俺が居るから安心しろと言つた。其處で賴朝が歸つて來ると政子が賴朝のことに就て大變心配しました其の時分に範賴が斯う云ふたこと告げた。すると賴朝がそんな奴だと云ふので遂に僅なことで範賴は殺されて終つた。斯う云ふ風に『腹立ち語る時に先づ考へよ』と云ふのである。然るに[illegible]んが先づ考へよと云ふのは斯う云ふ時である。(講話速記)

人事消息

▲鮮于次郎氏(平壤覆審法院長) 三日夜入城湖尾へ

▲柳原佐五郎氏(平壤地方法院長) 同上

▲岡本至德氏(平壤地方法院檢事正) 同上

▲樋口龍一郎氏(釜山地方法院長) 同上

▲深澤新一郎氏(釜山地方法院檢事正) 同上

▲橋本寬氏(海州地方法院長) 同上

▲赤井定敏氏(海州地方法院檢事正) 同上

▲杉村[illegible]氏(大邱地方法院檢事正) 同上

▲塚原友太郎氏(大邱覆審法院檢事長) 四日朝入城天眞樓へ

▲岡本正夫氏(咸興地方法院長) 三日夜入城山本へ

▲村上清氏(光州地方法院檢事長) 四日朝入城天眞樓へ

▲佐藤[illegible]雄氏(奉天新聞社長) 同上山本へ

▲井志爾次郎氏(陸軍少將) 同上天眞樓へ

▲田中國重氏(陸軍少將) 四日朝退城

▲上林忠北道知事 四日朝退城內地へ

▲熊本利平氏 朝鮮ホテルに滯在中の所六日朝特急列車にて群山に向け出發する由

▲澤柳文學博士 教育調査會に列席の爲め滯在中の所六日朝特急列車にて出發理里、全州を視察し群山に至り湖南すべし

▲篠田榮吉氏(貴族院議員) 三日夜入城朝鮮ホテルへ

▲藤原朝鮮銀行總裁 四日午後七時二十分南大門發にて東上

▲加納京城局長 五日午前九時南大門發仁川へ即日歸城

▲千葉京畿道警察部長 內地警察部長會議に列席の爲め五日京城發東上

▲倉田少將(鎭海司令官) 軍團隊長會議に列席の爲め五日京城發

▲小林中佐(永興灣司令官) 同上

▲筑井軍醫正(咸興衞戍病院長) 同上

▲長谷川軍醫正(會寧衞戍病院長) 同上四日朝入城

▲天野一麿氏(平壤衞戍病院長) 同上

▲平野六郎少佐(軍參謀) 今回陸軍省附となり三日夜赴任

▲安部長一郎少佐 今回鎭海重砲兵第二大隊附に補せらる

▲ヴァーエル氏外十五名(米人日支視察團一行) 四日朝上陸九時五十分にて北行(釜山電話)

▲新潟縣長岡在鄕軍人團(神山榮之氏外六名) 滿鮮視察の爲め四日朝上陸十一時廿分大邱に向ふ

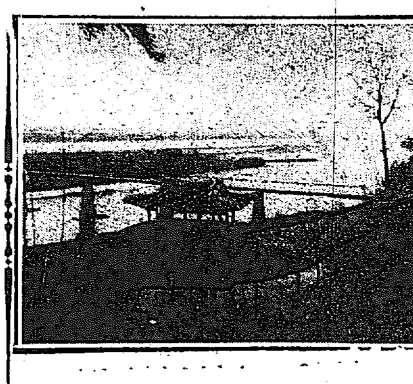
公會私會

●殖銀の懇親會 殖產銀行にては目下各支店長の來城を機とし四日午後六時より花月に於て懇親會を開催す

連絡船乘客

[illegible]を標語として有馬賴寧伯主唱の下に計畫中なり日本教育者協會は三日華族會館に於て其の發會式を開催[illegible]

○三日朝新羅丸上陸[illegible]



平壤の牡丹臺

苧布は忠南の特産（二）

忠南苧布組合聯合會の努力
既往の成績及び將來の計畫

苧布檢査成績（大正九年度）

組合別	總數	合格數	不合格數
舒川	[illegible]	[illegible]	[illegible]
扶餘	[illegible]	[illegible]	[illegible]
保寧	[illegible]	[illegible]	[illegible]
青陽	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

九年度に於て苧布生産額例年に比し特に減少したる原因は昨年の春期に於ける苧布の相場例皆つて見ざる好景氣にして一定の價格上等品に付ては二十五圓以上三十圓なりしもの其の後財界の變動により一般物價暴落したるに際し京城仁川間の布木商と支那商との間に先物取引したる八百萬圓の支那苧麻布に付取引上紛糾を重ねつゝありし爲め忠南苧布界も其の惡影響を受け取引閑散となると共に價格暴落し一時は生産額を激減せむとする悲境に陷りしが本會並に郡組合協力して原料資金の貸付を爲し極力生産を奬勵したると同時に漸次取引旺盛に回復したるに依り昨年の十二月より生産額も次第に増加せり

販路の狀況

忠南苧布の販路は全鮮に及ぶと雖も從來其の取引徑路は南鮮向は大邱地方を中心とし北鮮向は京城地方を中心として夫々漂白方法を異にせり而して各地方に仕向けらるべき品と雖も必ず兩地を一應經過せざるべからざるが爲産地の價格と各需要地の價格と大差あるを免れざりしが客年財界の變動に依り京城布木商人の取引頓に閑散となり一面産地の晒業者に京城晒方を習得せしめたるに依り北鮮向も産地に於て京城晒を行ひ夫れ〴〵各地方に直接移出するに至れり又南鮮に於ては支那苧麻布を排斥し忠南苧布を歡迎せむとする好況を呈せりと云ふ蓋し韓山特等苧布は其品位優美にして高尚且輕快なるは其特色とすべきものなれども實用に適せず主として上流社會之を需用するに過ぎずのみならず近時上流社會に於ても粗澤品よりも實用的の品を歡迎するが如き傾向あり將來斯業の改良奬勵に付ては考究を要するものと思料す

事項
苧布栽培の奬勵

忠南苧布の原料として年々六萬貫餘を移入する全北地方に於て苧布の製織漸次發達し來りたるを以て將來忠南苧布は原料不足の一大恐慌を惹起すべきは當然の結果なりと云ふべく且原料の持價は常に高價を持續して苧布製織者の利益を薄弱ならしめつゝあり故に之が生産者をして原料の自作自給を斷行せしめて原料不足を未然に防ぎ全北産苧の價格調節を計るが爲め聯合會は郡苧布組合と相協力して去る大正七年より毎年多額の費用を投じ種根を購入して各當業者に配付し試作を爲したるが幸ひに其産品は意外良好なる成績を見るに至れり大正三年には各郡生産奬勵費を以て全北種の種根を購入し左表の通夫々無償配付を爲したるが栽植後發芽期に於て旱魃の害を蒙り發芽稍不揃なりしも其後幸ひ潤雨ありて生育再び復興し一般の成績頗る佳良なり大正七八兩年に配付したる内地種は其の收量に於ては在來種に比し遙に優ると雖も纖維太く且粗剛にして忠南苧布の如き細密なるものには稍不適の觀あり今後は專ら全北種の奬勵に努めむとす大正九年の配付狀況左の如し

郡別	配付數	配付面積	配付人員
舒川	三、〇〇〇	[illegible]	[illegible]
扶餘	三、〇〇〇	[illegible]	[illegible]
保寧	三、〇〇〇	[illegible]	[illegible]
青陽	三、〇〇〇	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京南鐵道豫定線
長島社長視察

【天安】京南鐵道社長長島弘氏は京南豫定沿線視察の爲め竹内技師其他を隨へ牙山郡に向ふ同日午後五時温陽温泉にて官民有志の歡迎會あり翌四日より禮山洪城保寧舒川等を視察し公州に... を訪ね七日歸天の豫定なり

裏面に蟠る情弊を打破せよ
大田の現狀

【大田】昨春來より財界の變動に伴ひ各地到る處に不景氣の聲を聞かざるなし大田も其例に洩れず各方面打擊を受け殊に中流階級以下の唯一金融機關たる信託管理の頼母子講に破綻を生じたる爲め人氣は一層沮喪し殆ど大田は死地に陷りたるの感ありしも圓滿なる解決を告げ稍々愁眉を開きたる折柄江景及水原の東拓支店は廢止し新に大田に支店を開設さるゝと同時に一層人氣恢復し昨今の景氣は素晴らしきものあり然るにこは表面より觀たる現狀なるも其裏面に蟠る情弊は益々濃厚ならんとするの形勢にあるは大田將來の爲甚だ遺憾とする處なれば徒らに愚策を弄して一時の快哉を叫ばんよりは根定有而して意義ある永遠の計畫を樹立し和衷協同の實を擧げられんことを望む（某有力者談）

平壤慈惠院
新築は明後年？

【平壤】平壤慈惠醫院昨今の患者は入院六十五名外來四百餘名である當局の言に依れば毎年四月頃から秋頃までは非常に多忙だそうな現在の病室は約七十名の定員であるが病氣の性質や何かで定員を收容することは出來ない爲に昨今では入院希望者があつても斷つてゐる始末だ當院の新築は大正二年頃からの懸案であるが、豫算の關係にて延びになつてゐる今日の樣な狀態では實際新築の必要が痛切に感ぜらる、然し遲くとも大正十二年には實現を見るであらう夫れ迄は現狀維持の外はあるまいと云々

普校設置計畫

【新義州】平北義州郡威化面民は今回普通學校設立計畫を爲し其筋に請願認可を得過般來之れに充當する爲め寄附金募集中なりしが既に千八百圓を得たりと尊ぶべき現象と云ふべし

家屋調査開始

【釜山】釜山府當局にては府内に於ける家屋所有者の申告を基準とし目下全般に亘り家屋調査開始せるが此程漸く牧之島全島の調査終了せるを以て來る六日より該調査係員を六班に分ち府内西部方面の調査に順次着手の筈なり

管内巡視を終へて
大田郡守曰く

【大田】伊關大田郡守は管内各面の巡視を終へ歸廳其談に曰く「今回の巡視は過般全鮮に對し一齊に施行したる制度の徹底を期する爲め各面事務所に協議會員及び區長等を召集し新制度の趣旨を敷衍宣傳したるに止まらず一同は好く之を諒解したれば其結果は良好なりと思惟す而して到る處に於て學校增設の希望あり東面の如きは本年度中に寄附を取纏むるにより是非來年度に於て設置の計畫を立つる事を要請せり其他面の行政事務に就ては各面とも相當努力しつゝありと雖も面長以下各吏員に法的觀念に薄きと公布さる法令の趣旨を充分に諒解する能はざるは甚だ遺憾とする處なるに依り今後は一層指導に努力せん考へなり」云々

盛んな賑ひ
安東デー當日

五月一日は當地年中行事の一たる安東デーに相當するを以て午前十時より安東神社に於て奉祝祭及神輿渡御式あり午後六時よりは安東公會堂にて市民祝賀會ありて市内は各商店、會社何れも休業を宣して奉祝の意を表し終日盛なる賑を見たり

新義州消防演習

【新義州】新義州消防組春季大習は一日午前七時より擧行せるが鈴木警察署長點檢官となり人員器具機械等の點檢を了し午后二時より公會堂に於て組員四六名を表彰して酒宴に移りたるに出席者百五十餘名にして酒間には四十餘名の紅裙連の斡旋もあり盛會裡に同四時散會したり

平壤新常設館
七日開館式擧行

平壤久保順吉氏の經營に成る活動常設館偕樂館は煉瓦造り三階建にて工費八萬餘圓を投じて新築中なりしが此程落成に付き七日主なる官民有志並に新聞記者を招き盛大なる開館式を擧ぐるよし

木浦店員慰勞運動會
時ならぬ雜沓
我社メダル寄贈

【木浦】木浦店員慰籍春季大運動會は既報の如く一日午前八時より商業會議所裏手廣場に於て開催さる參加店員三百六十餘名定刻に至るや奈良運動會委員長は店員一同に對して訓示を與へ終つて君が代の合奏あり夫れよりマラソン競走を始め種々の競技に移り午後三時半聖上萬歲を三唱して盛會裡に散會せるが當日は絶好の快晴とて人出多く附近は時ならぬ賑を呈したり因に我社は優勝者に銀メタル三個を授與したり

普校入學成績
極めて良好

【義州】本年の普通學校入學希望者は入學豫定數の倍數に達し何れも熱心に入學を希望せるも、奈何にせん學級の編成上、皆く彼等の希望を遂せしむる能はず先づ年齡により、次に家庭の狀況、生徒身體發育の狀況等により選拔を行ひ、男女を通じ八十名を收容せり而して就學後の成績を見るに、例年に比し極めて良好なるは前記の如く多數の中より選拔したる結果に依る外、父兄も從前に比し充分の督勵を加ふる結果にして、一般に學問に志す氣風著しく昂進したると共に、總督府の教育方針を理解したる爲めなりと

耶蘇教小學數

【新義州】最近調査に依る新義州警察署管内に於ける耶蘇教立小學校は總て十三にして之に屬する教師廿四名生徒男四百八名女二百四十四名計六百五十二名なるが之を昨年の同期に比すれば學校數に於て一校增加せるも生徒の數は著しく減少せりと

大田各校狀況

【大田】大田郡鎭岑公立普通學校に於ける四月末日在籍兒童數は百八十五名にして此出席步合は百分の九七、〇三、新灘津普通學校の在籍者は百八十一名にして此の出席步合は九八、〇九同尋常小學校在籍者は男十四名此の出席步合九一、四八、女十三名九三七九なりと

內地學事視察【釜山】

釜山府尹本田常吉氏を始め商業專修學校北川敎諭、荻田釜山鎭普通學校長仲西牧之島普通學校長松村第三校長木坂第四校長中村第五校長月山第七校長及び平代木樹等の諸氏は今回釜山主催の大分共進會觀光團と共に學事視察を兼ね五日釜山を出發すべし

木浦振興策

【木浦】既報の如く木浦商業會議所の提唱に係る木浦商工業振興策は目下會議所に於て原案作成中なるが右は不日完成すべく其上にて有志の列席をも乞ひて會員總會を開き講究する所あるべしと

田代畫伯揮毫【釜山】

洋畫の大家田代西美氏は目下釜山大廳町西原旅館に滯在中にして今回一般希望者の依頼に應じ人物畫肖像畫風景、寫生、靜物等の揮毫をなす事となり近く之が完成の上は一大西美畫會を開催する由因に同氏は蒼白馬會出身者にして油繪人物等の優秀なる技倆を以て名ありと

學校組合會議
三同共流會となる

【會寧】會寧學校組合にては學校敎師及吏員の俸給支辨の途なきが方便に付附議すべく四月二十二日、二十三日、二十五日の三回に亘り會議を招集したるも出席定數に充たず三同共流會の止むなきに至れり

仁川野球大會に臨みて
審判員　松嶋松雄

自分は此地の大會を二度共見ましたが前回に比較して第一であらゆる點の人を網羅して居た事であります敎は京城邊でも余程大きな試合でなければ見られない現象で同時に此地も近來野球技が如何に發達して居るかと思へます

□ グラウンドも昨秋來莫大な金を投じて建設しただけあつて誠に立派です昨年の比ではありません、狹いて申せば左翼が少し狹い樣ですが先づ上部です殊に一壘三壘側は山腹を利用して天然のスタンドとなつてゐるなど一寸他で見られない圖です

□ 參加チームは一樣に技倆が伯仲してゐましたから一二の除外例はあるとしても孰れもクローズゲームに終つて居ります各試合毎に始終緊張を見せたのは之に依因する事で正に仁川野球界の進歩であります

□ 此大會に就て一般に忌憚なく批評して見ますならば未だ〳〵各チーム共に不十分な點が多々ありますが打擊の不確かな事バントを利用しない事走者の拙劣な事守備の際に走者に妨害する事攻守共に連絡のない事等主なる者で在ます徒らに大きな飛球を揚げて居る爲めに大切な場合に三振したり内野飛球を揚げたりしてチャンスを逸して仕舞ひます例へば一二壘に走者があつて無死の場合然かも一二點は是非得たい折に斯んな風ですから見て居て冷々します何しろあれだけゲームして相當に接戰もあてた中に犧牲打といふのは殆んどありません是れなどは正に攻擊に於けるチームワークのない證據です

□ 二壘越の當然安打たるべき球で一壘で立派に刺殺されてゐる然かも折角なのか二度ありましたこれ等は一寸見られないプレーで走者の拙劣さいなより寧ろ走るのが遲いので餘程の練習を要しますそれから各チーム共走者が出る毎に餘り打者に信賴する傾があります勿論無謀なる盜壘はなりませんが適當な時機に望んでは盜壘に依つて絶好のチャンスを作り勝因を作る事が屢々わります一言にして云へば勇猛果斷の氣心が缺けて居ります守備の際のインターフェアーは抑すが總じて打球が自分の處へ來なければ自己の關する處でないといふ樣な風に見られます從つてベースも屢々空になりますこれ等も連絡のない立證です兎に角野球技は九人が一團となつてチームの爲めに働くのださいふ事を終始念頭に置かなくてはなりません

□ 記錄上から見れば他チームの枝倆を凌ぎながら遂に敗れて仕舞つたチームがあります其試合に好果を收め得なかつた事は慥かに研究すべき點があるのです此の試合に於ては數の少なき好機に試合に馴れず守備の點で時々失策をしましたのも敗因ですが、此の意味に於て私は全仁川ヒッツアップのチームとが試合したならば必ずや京城のチームが出現するさいふ事を信じて一層に御勸め致します

□ 終りに選手が自制心に富んで來て他の會で見る樣な詰らぬ理窟を審判員に持ち出す如な事のなかつたことは應援の盛んなるは慶賀の至りですが應援團は今少しく秩序を整へ眞の應援をして所謂選手の士氣を鼓舞する樣に致したいのであります

主催　仁川體育協會

優勝旗爭奪野球戰

期日　五月八日午前八時三十分開始
場所　仁川山根町公設運動場
注意　第三回戰の決戰を取消し第二回戰に續く

後援　京城日報仁川支局

琵琶界一瞥（下）
不思議に木浦が一番旺盛　敎師は如何にあるか

◆裡里に來ると此所には前に述べた旭晋が頑ん張つてゐる勿論裡里丈では土地が狹く附近を縄張りとして栄山浦の方面まで遠征に出掛けるやうである、旭晋は琵琶を手にしてから大分古く彈法も節廻しも聲も申し分がないが唯悲しいことには時々本場の新研究に觸れないのと地方の常として敎師同志の研究がないので耳の肥へた聽手には喰ひ足りない感じがするが之れは本人の事情上已むを得ぬだらう、併し地方の敎師としては押しも押されもせぬ立派な腕前を持つてゐる。

◆井邑には洪漢山鮎川旭江の一族で鮎川旭鈴といふお婆アさんがゐる筈ソレから金堤には未だ雅號も取らぬ素人に少し毛も生へた位の先生がゐるとの事だが此の兩地は所謂出敎授の場所で問題にはならぬ

◆最後に木浦は何うかといふと此所は湖南沿線切つて琵琶趣味の旺盛地であるが夫れは一つは他が振はぬから夫れ丈餘計にソウ目立つのかも知れぬ、敎師としては後藤旭景、永田旭光ソレから最近元山から來た杉山旭林の三師がゐる後藤旭景は可なり古く相當地盤を築き兎にも角にも木浦に於て今日の如く琵琶趣味を普及せしめた功績は沒すべからずであるが唯悲しむべきは之も前に言つた通り時々本場の空氣に觸れないので舊態依然であるが併し地場の敎師としては申分がない、永田旭光は却々達者だと云ふ噂だが此人は本業があつて琵琶は內業だといふから敢て爰には許せぬ杉山旭林は前に述べた法繰山村旭汀の高弟で夙に敎師免狀を取り最近元山から木浦に來たのであるが流石は旭汀の高弟丈に彈法節調旭汀其まゝ聲量も豐富で彈力もありソレにチョイ〳〵旭汀に就て研究してゐるので新調味も充分又五絃もやるが未だ來た許りで活動も出來ずマーボチ〳〵やるとかいつてるさうだ兎に角木浦あたりで敎師の三人も鼎立せしむるに餘裕ありとは珍しい。

◆湖南沿線から一寸外れた光州には法漢山鮎川旭江の令妹鮎川旭優がゐる旭優は三月朧山から光州に乘り込み旭江會支部の看板でやつてゐるが同地は以前から琵琶が盛な所であるから相當盛況を呈してゐるだらうと思ふ。

◆ソレから麗水には田邊豐子といふ前途恃るべき無名の天才がゐる本場へ出でウンと修業を積んだならば將來何んなに上手になるだらうとは同人を知る各敎師の噂する所だ所んな田舍へ葬り去るは洵に惜い者である（全南安局一記者）

在鄕將校團見學
五月八日鎭南浦へ

【平壤】長岡在鄕將校團步兵少佐阪井權吉氏以下十一名は戰蹟見學の爲め來る五月八日午前五時十八分着列車にて鎭南浦に來る旨同地商業會議所會頭渡邊陸吉氏より平壤商業會議所へ宛通知ありたりと

○吉野典獄の寄附　吉野釜山監獄典獄は亡父の忌明に相當する本日を以て香典返しとして免囚保護會たる釜山輔成會に金一百圓を寄附したり

銀行會社

朝鮮自動車

過般株式募集中の忠清南北道に於ける自動車運輸業者合併の朝鮮自動車運輸株式會社資本金九十萬圓全額拂込四千五百株中公募株數五百二十株は愈々成立し四月三十日創立總會を鳥致院にて開催した營業は五月一日より現營業のまゝ開始したが第一期計劃として增資充實を計り各道に向つて同業の併合をなすのが理想であると

地方集會

○京南鐵道社長設宴　五月二日午後二時京南鐵道長島社長は前日の歡迎會答禮の意味に於て本町の東丘の園遊會場を開き四百名に及び天安稀有の盛會なりき（天安）

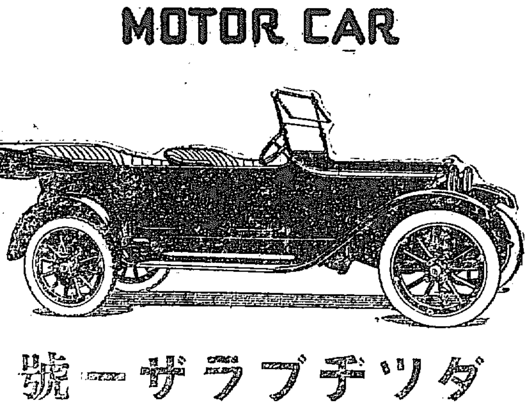
○交友會大慰安會　釜山郵便局交友會にては來る七八兩日釜山座に於て小島局長を會長とする郵便局從事員及び其の家族一同の平素の勞を慰め相互の親睦を計る目的を以て素人演藝及び數十種の餘興にて一大慰安會を開催する由なり前人氣盛んなり（釜山）

○港友倶樂部例會　釜山港、港友倶樂部にては三日午後正六時より南濱町芳千閣樓上に於て港友會員たる金丸水上署長の統營署長へ轉任及び釜山停車場ホテル支配人寺澤氏の今回京城朝鮮ホテルへ榮轉の送別を兼ねたる各月例會は出席者多數非常なる盛會を極め午後十時過閉會せり（釜山）

○安東縣同好會　去る三十日午後六時より安東縣市場通寺田商會階上に於て同好會にては四月例會を開き會員の即詠に對する批評及び互選等を爲したる結果左の逸品を得たり（安東縣）一等蒲崎、二等江夏、三等同人、四等江夏、五等横關

紹介

▲南鮮材木店開業　擴て木浦税町に新築中なりし南鮮材木店は三月中旬竣成直に開業したるが同店の安東縣製材所は機械力なるを以て如何なる製材にても短日月に請負ふを得べく且つ同店は安東挽材株式會社代理店並東朱材株式會社の特約店をも爲し店主は高橋信一氏なり（木浦）



DODGE BROTHERS
MOTOR CAR

ダッヂブラザー號

總代理店
本店東京
日本自動車會社
京城出張所

內科
小兒科
京城旭町一丁目（電話九六二番）
小林病院
醫學士　院長　小林千壽
入院所完備（普通病室、隔離病室）

藤本醫院診療科目
內科、乳兒科、小兒科、產婦人科
花柳病科（黴毒淋病）
X光線科、デアテルミー科（適應症 慢性諸病）
診察時間　宅診毎日午前九時より午後十時迄　往診午後二時より　但し急患は此限に非らず
平壤大和町　藤本醫院
院主　藤本達次郎
院長　四方辰

謹啓陳者從來小生經營の間島時報儀昨冬龍井有志の勸誘に因り東滿通信と合併の議成り且つ合資組織を以て新たに間島新報社成立仕り爾後東滿通信社安東貞元氏並に小生經營の任に當ることゝ相成候に付舊來の間島時報は本月末を以て廢刊致し候間御諒承被下度茲に間島時報多大の御厚志を賜はりしを鳴謝し尚ほ倍舊の御愛顧を新報に賜はらんことを乍略儀以紙上御願旁御挨拶申上候
四月三十日
支那間島龍井
間島時報社
山崎慶之助
間島時報愛讀者各位

やせる
身體に害無程よく
ヘミー新療法無代進呈
不思議にヨクキク化學的療法を發見す男女とり過ぎてお困りの人は是非と速に東京ヘミー藥院へ
京橋町角筈六五二　東京ヘミー藥院
ハガキで申込秘密にお知らせす

李王職御用
鐵道病院御用
模範全乳
專賣主獸醫師北條正太
東亞牧場
（電話五二番）

入院隨意
京城南山町二丁目六番地（天眞樓ヨリ西ニ至ル角）
片山內科醫院
電話一九五一番
片山信夫

グランド自轉車大賣出し福引附
NEW-KENT CYCLE THE WORLDS BEST
JUDGE-WHITWORTH LIMITED
壹等　銘仙蒲團　二
貳等　金時計　六
參等　金側　八
四等　提鞄　二〇
五等　化粧袋　四〇
六等　萬年筆　二三四
空籤なし
三百台限り　三ケ月間
販賣店（各地有名自轉車店）
京城黃金町一
主催發賣元　日米商店

金牌受領

人の一生の最大幸福は健康にあり
OZON PIPE
新案特許
ニセモノアリ　此窓ニ穴ニ御注意
一日の保健料僅かに一錢內外
オゾーンパイプ
大好評保健器界の權威
輕便オゾーン吸入器
喫煙代用
オゾーンの偉力呼吸器病、傳染病豫防食慾の增進、肺の洗浄、神經の鎭靜に目的の本分を全ふす
定價　一號一特以上　二號二特　參號四拾圓　四　壹圓四　貳拾圓
發賣元　大阪市櫻橋交叉點東入　合資會社オゾーン商會　電北二〇三八番　振替大阪四〇三五九番
特約代理店　高橋盛大堂分店　朝鮮釜山府驛前　小林大藥房　賣藥卸賣會社
全國有名藥店にあり
特約販賣店　朝鮮京城本町二　同元山府本町　同京釜線鳥致院　上海呉淞路　同大連市沙河口三區十　同奉天松島町　同長春東十三區
山岸天佑堂　飯山喜三郎　萩尾化粧品店　森澤商店　五號岡田支店　鶴原藥局　赤木洋行
同平壤大和町　同釜山本町　支那青島市場二　滿洲大連市沙河口　旅順千金寨元町　同奉天小西關大街　南滿洲鞍山敷島町三路南
古原藥局　平壤藥品販賣所　黑野活仁堂藥房　東京洋行　石川萬藥行　藤田洋行　佐藤慶治堂　荒尾誠昌堂
外オゾーンが健康增進に如何に卓越の効果を有するかは一致の定說又經驗者の說明書に明也
一日の保健料僅かに一錢內外

婦人と社會

婦人の獨立性と家庭生活

相互扶助と社會奉仕

獨立と言ふ言葉は殊にこれが婦人に適用された場合には大變立派さうに何か素晴らしいことのやうに考へられて若い婦人の喝采の的になつてゐます。それと同時に人間の本然の慾望

一人の男性を父一人の女性を完全に把握しやうとする努力も依然として力強く動いてゐますつまり、男女兩性が完全に融合しやうとしてゐます。であるとして見ると肉體は愚か魂までも愛し合つた男女の間に、相手とは無關係に獨立し得ると言ふことを考へ得るものでせうか?

單に男女兩性間のことばかりでなく此の社會が既に物質的に心的に相寄相助けしてゐます相互扶助隣保互助に依つて家族が生れ國民は生れ文明が生れました。社會の變遷を詳細に考へて見ますと衣食住と生殖の過程の發達と云ふことになつて了ひます、そして衣食住を得ると言ふことは人間が孤立してゐるよりも

共同した方が都合よく永い歷史の過程は遂に一夫一婦の今日の社會制度夫婦關係を生じたのです、茲に一人の子供があります一人の子供の存在はやがて兩親の存在―夫婦―と言ふ社會的條件を生じて來ます家庭生活は同情的社會生活の最高の形式ですと同時に其家庭の完成が文明生活の最後の目的でなければなりません。ある人類學者の說に依ると人間は嘗つて孤獨な生活をしてゐた形跡はないと申します、最下級な原始時代から人間は家庭を造り團體生活を營んでゐたのです。たゞ過去の生活が狹い意味の社會的生活であつたのを家庭生活を更に擴充して一般に廣く應用しやうとするのが眞の文明の最後の目的であります。

山田孃囃子會

帝都觀世流の寵兒として大に將來を囑望せられてゐる山田孃の此程來城に就き、同好會主催、五日午後正六時より南米倉町に於て同孃歡迎の囃子會が開催されます、會上には上田夫人、太田夫人、村尾夫人、古城夫人、渡部夫人等多數の婦人連が出演せられます、其の番組は左の如し

▲竹生島(資生)村尾氏、上田夫人、山田孃▲櫻井(親世)山中氏、太田夫人、▲賀盛(宮多)渡瀨氏、村尾夫人、▲吳羽山(資生)村尾氏、古城夫人、▲放下僧(宮多)渡部夫人、▲山姥(資生)金氏、渡部夫人、山田孃、金夫人

讀者と記者

一人一項を限る ▲秘術を要する方若しくば返信を急がるゝ向は返信券封入あれ

▲太田下山様へ 實業講習錄は東京京橋區緇屋町實業之日本社の發行 ▲永樂町人様へ 軍人遺族扶助料下賜請求書の書式に不備な點はありませんでしたか、下賜までには相當の日數を要します、詳しくは京城兵事係で詳しく教へて呉れます ▲悲しき少女様へ 東京共立女子職業學校、女子高等技藝學校、東京家政女學校、戸板裁縫女學校其の他の中等教育の資格教師の無試驗認可のある學校にお入りなさい

驅逐艇に便乘して 傳說の國對馬へ

絕影島は春雨に煙り未だ見ぬ島の話に打興じて

釜山港友會員の吉田稅關監視課長を始め參加者會員としては本田府尹を筆頭に伊香發商專學校長其他各小學校長職員及各新聞社員寫眞班等を合して

總員十九名の

釜山團員一行が豫航された驅逐艦松に乘込んだのは天候險惡の爲豫定より一日延びた二十六日の午前十一時半であつた、一行は直に司令野口海軍中佐艦長渡邊海軍少佐以下乘組員一同に深甚の敬意を表すると共に馬山より便乘の一行十四名よりなる馬山團員目賀田府尹協議員、岡南鮮日報社長三宅學校組合會議員其他の諸氏と

旅は道連れ

世は情互ひに歡を交しながら艦尾甲板上に設けられたテント中の椅子に腰を下ろしてをちついた、絕影島山上一抹白煙をあげて打ち出された午砲を合圖に嚠喨たる出航喇叭の音が響き渡ると纜て纜は解かれ春雨霏々と煙の中を汽笛の音も勇ましく對馬を指して進航をつゞけた

◆『松』の甲板から僚艦『杉』を望む◆

其處此處では

見ぬ土地柄の想像話に花が咲いてゐた、港を離るにつれて雨に煙む市街がぼんやりと薄れ行く砲術長勝野海軍大尉の色ろな艦內說明案內が終る頃は既に模範たる絕影島を右に港外三浬の沖合を駛つてゐた此頃より漸く艦體がガブリ始めた

海に縁遠い連

中の顏色は始め元氣に引換へて青菜に鹽の類る心細く船暈の前提である生欠伸は連發せられ氣の毒な程蒼白み帶び來つて最も興味ある一日より一ケ月一年に亘る海軍艦內生活の說明も耳に止まらずコソコソ士官室に小間物屋開業は眞平と横臥すべく逃げこんだ人々も尠し少くなかつた樣で皆さんも御疲れで御草臥の樣ですから話は此位でこの

挨拶を受けた

のは滑稽な皮肉にきかれた此間永い沈默は續いた鎭海の一行十三名を乘せた驅逐艦『杉』の艦影を竹敷を距る廿七海里の海上に認め始めて一行は元氣恢復した流石に此點は海國男兒で我が國民性のひらめきを見せた明艦『杉』と會し間隔指呼の距離に迫るやさつきの

船暈は何處へ

やら一行の元氣は頓に恢復した同時に檣頭高く掲げられた信號を合圖に敵驅逐隊の主力を衝き或は大勢を轉回するに最も重要な陣形運動は開始せられ艦首を並べて疾驅すると見る間に縱列をしき或は白浪を蹴散らして圓形を描いて

敏活な行動に

は思はず稱讚の聲を發せしめた次で防水、消火の艦內に於ける機敏な教練に移り乘組員の迅速なる動作に驚嘆の瞳を投ずる間や、暫し最後に艦の所在を晦ますに巧妙なる蛇行教練に入り蛇のウネルが如き航行振りは一入一同の興味を引いた斯くて

港口翠黛をか

さして突き出た牛の臥したるが如き牛島を左手に馬鍬に似たる馬鍬島を右手に港內深く徐々と進めば淺海金剛、新耶馬溪も及び難しとの評ある勝景は展開される(釜山支局)

素晴らしい 前景氣

逐日白熱の度を加ゆ

朝鮮競馬大會の前景氣は素晴らしく熱狂の度を加へ逐日入城の馬匹數から推すも恐らく當日大會に出場の馬匹百を越ゆるだらうと觀測されてゐる龍山練兵場は

陸 軍側の好意で一日以來會場トラックの設備を開始し設備委員長志岐信太郎氏の手で二週一哩の大トラックは理想的に築造され目下棧敷其他の建設中であるが四日中には會場の設備竣成する筈である

廣 芒たる練兵場の中央、トラックは連日朝から當日出場の驗馬逸足が思ふ儘の練習を續けてゐるし熱心な觀衆は角力の稽古部屋でも覗くやうな氣で新綠滴る丘上から矚も放たず御座る、

何 しろ朝鮮としては未曾有の壯擧であり勝馬投票が人氣を煽つたので府內各所で賣つてゐる當日の入場券は既に豫定數が賣切れらしい入場券の賣高に依ては棧敷の建增をすると云ふ盛況らしいので設備の各委員は大會準備の爲に連日連夜奔走しても日が足りないと云ふ始末であるとか

食糧品組合の 春季運動會

今日獎忠壇

市內食糧品組合では組合組織後の第一回春季聯合大運動會を今五日午前十時から獎忠壇で擧行する筈で市內短縮マラソン競爭は非常な人氣を呼んでゐる競技種目は左の通り

▲運動競技種目 ▲午前十時開始▲四百米突徒步競爭▲二百米突同▲二人三脚▲一人一脚▲パン喰ひ▲市內短縮三哩マラソン競爭▲砲丸投ゲ▲百メートル徒步競爭▲自轉車遲速競爭▲市內短縮マラソン決勝點に入る豫定▲來食▲スプーンレース▲相撲競爭▲計算競爭▲ごじようにぎり▲土智り▲竹馬競爭▲わらじ提灯▲自轉車▲困▲千メートル徒步▲智くらべ▲自轉車

接待店 うどん、そば、しるこ、鷄卵煮、酒ビール開始

●庚子幼稚園● 庚子幼稚園では五日午前十時から端午の祭りが行はる、武者人形、旗幟を飾つてお赤飯を祝ひ二三の遊戲と短い端午のお話しとがある筈

芝居と活動寫眞

▲黃金館 五日より新寫眞差換プログラム左の如し ▲漫畫『西洋の野遊び』▲實寫『親子阿彌陀の由來』全六卷 ▲連續活劇『鷹の追跡』▲世界的大飛行『曲乘冒險飛行』▲新派現代劇『M家の秘密』全五卷

文部省の調査する 特種教育施設

每年夏場近い兒童が義務教育を終へて小學校の校門を去るが中には成績が優良でも……置くのは國家の爲に唉かはしいこと文部省社會教育課では今非日各府縣知事に對し是等の有無に就て問ひ合せを發し回答を求めたが各府縣から夫々の回答が……

人里放れた山中で 淪落の女

府內錦町一の一九町蜊女……件は川西檢事の係で取調中であつたが……つて郷方に治療を賴むと親切……

少年デー 端午の節句は 男の子の記念日

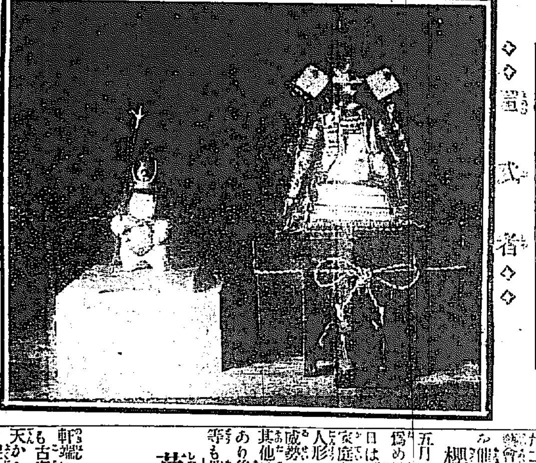
今日は何して遊びませう

端午とは讀んで字の如く端の午の日と言ふので卽ち五月の初めの第一の午の日つまり初午と言ふのと同じことであります。其を五日と極めたのは多分此の事が始めて行はれた年の五月の初めの午の月が五日であつたので自然端午の節句は五日と定められるやうになつたのでありませう是で端午と言ふ文字の用ひられた意味はお解りになりましたらうと思ひます端午が五節句の一つに數へられるやうになりましたのはいつ頃よりのことかと申しますと

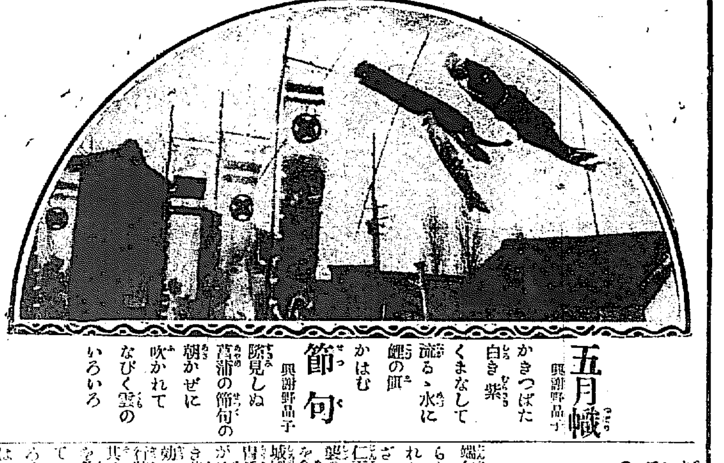
延喜式に端午の節會には藥玉菖蒲蓬などを飾り几帳にかけて軒には菖蒲を葺く又は帝は此日に菖蒲酒を召上つて邪氣をお拂ひになつたと言ふやうなことが記してありますから少くも千年前から端午の節會と言ふものがあつて延年長壽卽ち健康を祝したものであつたやうに思はれます

斯う言ふ歷史を持つたお節句ですから此の日を少年デーと定めて大に健康を祝し尙武の氣を養ひ心身を鍛練し秀青を記念し將來に向つてはより大きな日本の國民たることを期してお祝をするのは誠に結構なことですが濫りに驕り長じない樣に菖蒲太刀や人形それ等の物は御兒樣の爲めに お前さんの爲めに少女達が手づから作つてあげるやうにしたいものです昔の少年は此日に菖蒲打をして喜んで遊びましたそれは菖蒲を三編に長く編んで組み分けて打合をするので七八歳から十四五歳までの少年が皆喜んで致しました幼い弟の爲には兄さんが破るべく堅く編んで與へ

お互ひに大きい子供は小さい子供の背後にあつて指揮監督をして喧嘩や怪我のないやうにしたいものです、若しさう言ふ遊びでも行はれゝば少女達は看護、後方勤務の任に當り、或は赤十字隊を組織して負傷兵の救護をするのも宜い一日の遊びであります、



◇◇尙武者◇◇



五月幟　與謝野晶子

かきつばた 白き紫 くまなして 流るゝ水に 鯉の鰭 かはむ

節句　與謝野晶子

際見しぬ 菖蒲の節句の 朝かぜに 吹かれて なびく雲の いろいろ

武者人形

と石合戰に 傳はる傳說

端午に旗幟、甲冑、武具を飾る事もこ我が國が武を以て建てられた國で尙武的精神の涵養に根ざしたもので傳說によれば光仁天皇の御宇、天應元年異賊來襲の時、皇子早良親王之が退治を命ぜられたので藤森神社(山城國紀伊郡深草村)に祈願し甲冑兵具を整へ出陣せられましたが時恰も五月五日で神風忽に吹き荒び兵刃によらずして平定の効を擧げられた因緣から當時の行裝を學びて此の日甲冑、弓箭其の他すべて戰爭に關するものを飾りたてる樣になつたと見られてゐます、其の外武に因んだいろいろな事が行はれ足利時代には石合戰なども起つた相でこゝに三河地方は盛ですべてが獨り兵隊ばかりでなく廣く市中の一般家庭にも行はれてゐた樣であります

ちまきの話

御祝のお返し

◇本租に意味でないのに端午節句になくてはならぬ一つはちまきであります(ちまき)の名の有るのは古代茅の葉で捲いたからですが現今では蘆の葉で捲いて其上を菖蒲で包みます。◇菖蒲で包むのは丁度此時節にはあの葉の色が好ましいのと菖蒲が尙武にモジラしたものでせうか。此美味しくもない『ちまき』がいまだに此節句に重要なものとされるのは

◇初節句の御祝の『御返し』の一部に加へるのが古來の式だからです、故に『ちまき』が必要なのは初節句の時で、其れ以外の年の家庭內だけで

◇端午の節句を祝ふ時には『ちまき』をやめて柏餅か何かで濟ませてもよいでせう。進物として使用される『ちまき』は二十本を一くゝりにして之れを一連と其道では呼んでますが大抵は一軒に一連の割で『御返し』するのです。

◇費用は最低一連一圓五十錢で最高三圓止まりで値段に伴つて變るのは其の大きさで材料には甲乙はない樣子であります。話は別ですが北國筋でよく見る糯米を蒸して三角形に若葉で包んだのは一寸面白い風味の有るものであります

學校と端午

府內各小學校 夫々の催し

雛の節句と相對して五日は各學校とも學校行事の一として端午の節句が行はる、

日の出校

では五日午後一時半から講堂に於て端午を祝して全生徒の學藝會が催さる、當日同校では女生徒も男生徒の將來を祝福する意味にて等しく其會に列する相で、會場では兒童の理科實見、對話、唱歌其他可愛いお話等ある筈

鍾路校

では一日先立つた四日午後二時から講堂に於て男生徒のみの祝ひの台が開かれました、會場には各自持よりの武者人形を飾り和田玉翠の武勇談、岩岡學校高見氏のお伽噺其外四五六年の學校級生の柔劍道の試合全學年に亘つた數十組の相撲等あり、何れも優勝者には賞品の受與等あり、非常な喜びの中に四時過ぎ散會

三坂小學校

では同じく五日午前十時から端午に因んだ三偉人の逸話やら生徒の學藝會外各學級生徒の相撲綱引等を催して端午の祭りが行はる、

櫻井校

では例により五月五日は同校に於て男生徒の爲め端午の祭が行はる、當日は雛の節句と等しく各兒童の家庭から持ちよつた數多の武者人形、旗、幟等を講堂の正面に成勢よく飾り、河野校長のお話其他姉徒よりの菓子の饗應等あり後は校庭にて勇ましき綱引等も催さる、筈

菖蒲湯の話

邪氣を拂ひ 疫癘を除く

軒端に菖蒲又は艾葉を葺くことも古來よりの習はしで俗に此日天から藥露をふらす故に之にうけ翌日こりおろし湯に加へて沐浴すといふてゐます又菖蒲や藥玉とて菖蒲艾葉其の外に雜花十種ばかりを五色の絲で調へ肘にかくる事があつた公家では典藥寮から獻する者を御帳にかけて都臣に賜はつた由で所謂邪氣を拂ひ疫癘を除くといふ意で今も軒にかけ菖蒲酒、菖蒲湯等は殘つてゐますが皆男兒の健康を祈つたものであります

ニキビ治療器無代で進呈す

ソバカス吹出物色黑赤顏等の原因と最新の治療法に就きて

ニキビ、ソバカス、吹出物、色黑、赤顏、等の皮膚障害は從來唯上皮ばかりの疾患と考へられて居た爲めに、之れを治す方法としても單に上部から洗粉や石鹼で磨いたり化粧液や白粉等を塗り付けて居たのですが社會が益々進步して人間の皮膚と云ふ事に就ても特に醫學的の研究が重ねらるゝに從ひ、ニキビソバカス色黑等は決して上皮ばかりの疾患でなく氣候風土や食物の關係で體內に發生する惡血毒素が、男女共に成熟期に達する頃の內臟的變化作用に依つて外面へ吹出すものであるからドウシテモ內服藥に依つて體內から治療しなければ完全に治す事は出來ない、と世界醫學界を通じて理論が一定して了つたのであります………

夫れが爲めに現今歐米の醫學界では之等の患者を特殊の內服藥に依つてドシ〳〵治療して居る爲めニキビやソバカス色黑の男女を殆んど路傍に見掛けぬと云ふ位であります……我が國でもそれ程効力の偉大な外國藥でも氣候風土や食物の全然異つた東洋人には藥の性質が皮膚や血液に關したものだけに全然効能なく却つて髮の毛が赤くなるなどなつては危險であると云ふので有名なる藥學博士島田耕一先生、越澤先生其他の五大博士大家は共に合議研究した結果遂に內服に依り體內の惡血毒素を淨血してニキビソバカス吹出物等を治し皮膚の色を白く美しくする東洋人種專用のハルナーと云ふ良藥を完成したのであります………故に現在ニキビソバカス吹出物等で惱み苦しみ給ふ方や色黑赤顏等で嘆き悲しみ給ふ方々は早速此効力絕大なソシテ學理的に原因療法として完成されたハルナーを御使用の上美しき皮膚の持主となつて頂きたい、ハルナーは近頃世界的に認識推奬されて居る藥劑で既に全國到る處の藥店では皆其効力を確信し進んで取次販賣して居りますから何人も直に御買求めの上御試用下さい藥價は五十錢一圓二圓等種々あります………

ニキビ治療器無代進呈の理由

何故ニキビが一日も早く治療する事の出來ぬ大問題がある、それは何んと云ふても世間の青年男女が痒ひニキビの苦悶に堪へ兼ねて知らず〳〵指先や爪の先でニキビの嚢塊(指揉とも云ふ白いツミのかたまり)を押出しツミ取りする結果、爪の中や指の先に附着して居る黴菌がニキビの傷中へ浸入して面疱とか丹毒とか云ふ樣な原因となり生涯も附かぬ不具者となつたり或は又一命に關する樣な大危險を引起した例が澤山あります故に何人も一日も早くハルナーで治さなければなりませぬが而しハルナーで治すとしても現在以前から出來て居つたニキビの嚢塊は取去つて了はねばニキビの跡が黑い斑點となつて殘るから弊社は此恐るべき面疱や丹毒の大害を防ぎ且つニキビの跡の殘らぬ樣に多年苦心研究の結果、今回漸くニキビ嚢塊(面疱)押出治療器と云ふ最も簡便な一錢銅貨大のポケット用器械を發明し實用新案登錄を出願した上社會衞生の爲め廣く一般ニキビ患者に無代進呈し普く之を救濟せんとする次第であります依つて御希望の方は官製ハガキで御申込下さい、弊社はハルナー御買求めの如何に係はらずニキビ器一ケ宛何人にも喜んで無代進呈致します。但しニキビ計りでなくソバカスや吹出物があり色黑く醜ひ爲めにハルナー藥で治療したいと思ふ方は御近所の藥店で早分黑い瓶の商標ハルナーの文字を御確め上御買求め御使用下さい若し品切れの節は直接御送金次第御送藥申上げます……

◇ハルナーは全國有名大藥店にて販賣す

東京市京橋區築地南傍 二三〇 一三一
製藥本舖 合資會社 濟生堂製藥所
電話京橋一〇二七番 振替東京一七二〇一番

演藝案內

黃金館 黃金町 電話一六二七 ▲當る五月五日より四大寫眞上場 漫畫……親子阿彌陀の由來 全六卷 連續活劇 鷹の追跡 第九一つ篇 四卷上場 世界的大飛行 曲乘冒險飛行 新派現代劇 M家の秘密 全五卷 ……五日晝夜開館

喜樂館 不二町一丁目 電話五九七番 當る四月廿九日より特選三大映畫 勇み肌 全貳百餘場 宮本武藏 全七卷 電ブライス 六卷

大正館 櫻井町 電話八七三 當る四月廿九日より寫眞 ▲實寫『パテー週報第三號』▲喜劇『キーンの復讐』 浮き沈み 全六卷 □第五篇 暗黑の秘密 四卷 □新派劇 加賀の龍虎 全六卷

壽館 本町七丁目 電話七八五 當る五月四日初日 新派木村猛夫一座 第一 提供 第二 哀れな盲女 大切 少女哀劇 三回目演題 柳川春葉氏作 生さぬ仲 全七幕

浪花座 本町五丁目電車終點 電話三三八番

浪花館 明治町二六〇 當る四月三十日より開演 東京より直行來京の名人と新人合同 浪界の急進團一行

寫眞と自働車 (タッチ號に御愛乘あれ) 南大門通 京城寫眞館 京城自働車 電一〇四番

大慘落の 本場銘仙 一反只四圓八十錢 過去十年間呉服類の見切賣を以て評判を取り其實力隆々たる東京市日本橋區本石町一丁目……

實用安價 正銀側時計 八圓 本アンクル十圓十二圓 五圓五拾錢 景品 大阪松屋町 振替大阪一二六一九 日野時計店

タイヤ本舖 參圓五拾錢 大阪ゴム製造所

急慢性の神經痛リヨウマチス 漢藥製劑所

新藥 病で苦しむ人へ

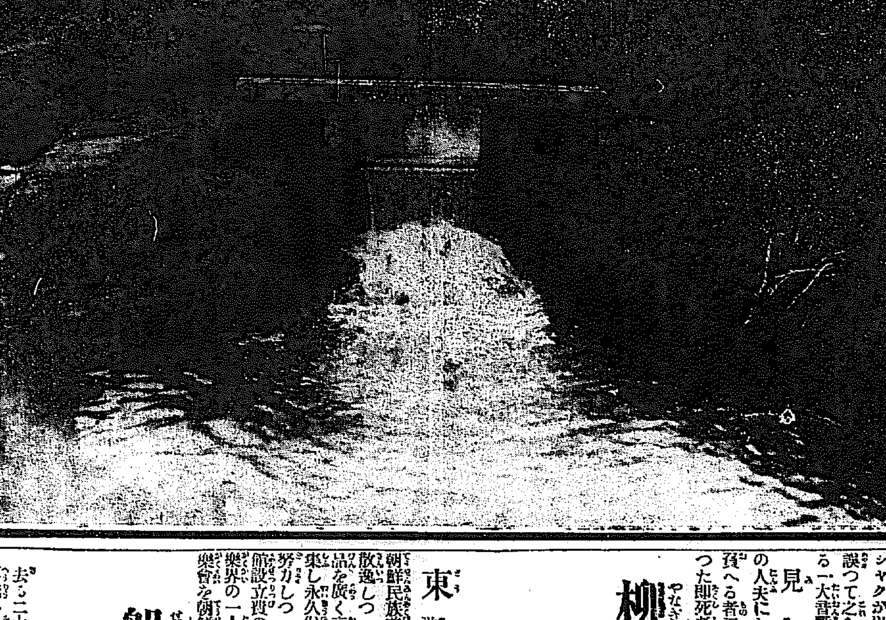
金より大事な ひみつ全書 美人密書 三花山堂

珍奇 タバコ寫眞

天氣豫報 曇小雨後晴

貧困で修學の出來ぬ優良兒童のために

家事……中學校や夫以上の學校に進めないものが少くないので各府縣の當局は左記の處置を採り……可惜こうした兒童を其の儘埋木つてゐるか……その他特種の育英施設する筈であるこ……人あるか又これに對して十分調査した上……情を印刷に附して各府縣に配布



◇……初夏の水……◇

倫敦の招待會

東宮御主人役こならせらる

オツクスフオードケンブリツヂ兩大學も東宮殿下に名譽博士の學位を贈呈する事に決定したり又五月十三日夜林大使主人役こなり殿下を御招待申上ぐる豫定の處殿下の思召に依り殿下主人役こならせ給ひ英國皇太子及び英國政府代表者を御招待あらせらるゝ事に變更せられたり（倫敦電報）

總督邸の晩餐會

【ジブラルタル三十日發電】東宮殿下には今夜總督邸の晩餐會に臨ませられたりローヤル騎兵隊は政廳の入口に整列し御迎へ申上げ總督邸は隅々迄美麗に裝飾を施され港内の船舶は悉く電光飾を施されたり

少年義軍の歡迎

御滯英中供奉及御用を承はるボーイスカウト隊

【倫敦二十九日發電】日本皇太子殿下御來訪に方り其の歡迎準備こして倫敦及びスコツトランドのボーイスカウトを使用すべきがボーイスカウト隊は殿下及供奉員滯在中其の任務に當る筈なり

ア總督東宮御訪問

【ジブラルタル二日發電】アルジエシラス總督は當地に到着し西班牙アルフオンソ王に代り日本皇太子殿下を訪問申上げたり

敏子媛敍勳

九條敏子媛三日加陽宮恒憲王殿下ご御婚儀を行はせられたるにつき左の通り敍勳の御沙汰ありたり（東京電報）

勳一等恒憲王妃　敏子

敍勳二等授寶冠章

李王家の夏享祭

五月十日大廟に於て執行

李王家大廟では毎年五月夏享祭の御儀が執行されて來たが本年は李太王殿下御神靈の御附廟ありたるより五月十日午後十時半より特に盛大なる夏享大祭を執行し李王殿下、李堈公殿下、閔内大臣子爵其他王家の宗族一同御參拜せらるゝこ

總督の買上品

於生産品評會

商業會議所樓上に開催中の生産品々評會は毎日多數の入場者を呼んで居るが齋藤總督は同會當日純銀香爐（信行商會）銀製神仙爐（廣東商會）銀製酒銚子（和信商會）洋服地（丁字屋）三輪編（富田出張店）毛絲（朝鮮製絲）等を買上げたさ

家屋修理中倒潰して重輕傷者を出す

市内黄金町五の八六鄭明九方では數日來家屋を修理してゐたが三日午後三時半頃前記家屋の壁を落し柱を取換へる爲めジヤツキを以て吊揚作業に從事中誤つて之を轉覆し爲めに轟然たる一大音響こ共に家屋の倒潰を見るに至り此の際作業中の人夫にして即死又は重輕傷を負へる者五名を出した椿事があつた即死者は其筋の臨檢を經直ちに家族に引渡されたが、他は悉く總督府醫院に擔ぎ込み何れも手當を加へてゐる生命には別状あるまいこ因に重輕傷者の氏名左の如くである

▲即死、府内死洞番地不詳人夫柳致文（五〇）▲重傷、府内勸農洞一四四人夫朴明根（三二）▲輕傷、府内渼洞四大工李泳業（四三）府内黄金町五の八六人夫權姓女（六〇）▲同上、人夫鄭元全（二二）

冒險曲乘飛行

大阪で妙技を振ふ

觀衆實に五萬こ註せらる

機械延着こ降雨の爲に延期に延期を重ねたる米國冒險曲乘飛行は、愈々三日住吉高燈籠西方空地に於て擧行され此日晴天無風絶好の飛行日和にて觀衆無慮五萬こ註せられ先づ午前九時四十五分高等飛行梯子乘り逆立等の曲乘飛行を數番輕快に爲し觀衆の拍手裡に無事終りたり（大阪電報）

船腹屍を孕むで

ザバイカル附近の海岸に漂流

疑はしいペスト

去る二十七日夕刻ザバイカル附近の海岸に一隻の支那戎克漂流し居るより取調べたるに驚くべし船腹より臭氣鼻を突くばかりなるより船腹を調べたるに十五名の屍、横はり居るより早速露國官憲に報告したるが察するにペスト患者の屍を同船に積込みて海上に抛棄したるものか或は航行中船内にペスト發生し乘込員全部斃れたるものならんこ目下尚調査中なりこ（敦賀電報）

電報文字の改善を計る

京城局に於てタイプライターを使用することゝなる

從來電報の筆信は一般に拔酸紙を以て謄寫せられてゐたのでやゝもすると文字を誤り多く殊に難解の電報を受取つて其判斷に苦しむ者が少くないので、京城郵便局では目下高等電信機を以て一々到着せる電報を飜譯し更にタイプライタによつて文句を搶寫する事に決定した相だから今後は電文判斷に苦しむ事は比較的減ぜられるだらうこ云はれてゐる右に付京城局にては此際タイピストを養成する必要から經驗者は固より曾て心得のない者でも多數募集するこ云ふ話であるが但し志望者は女に限るこ

汝の口を愼めよ

江原氏講演會にて誨ゆ

修養團主催

日本教育界の老宿江原素六翁の講演會は京城修養團支部主催本社後援の下に三日午後八時半より南山高等女學校講堂に於て開催八十の老軀を提げて壇上に立てる翁は精神修養こ言語の關係なる題の下に恰も慈父が愛兒に接するが如き態度を以て諄々こして一時間に餘り人間は其言葉を愼まざるべからず而も其精神の修養に依つて得るものなることを東西古聖賢の格言或は翁自身の體驗を引證し懇々諭ゆる所あり此日聽衆多からざりしこ雖何れも深く熟心に傾聽し午後九時半散會したり

柳氏夫妻六月來鮮せん

朝鮮民族美術館建設の爲各地で音樂會開催

東洋大學教授柳宗悦氏は朝鮮民族美術館を設置して日々散逸しつゝある朝鮮古來の美術品を廣く高麗朝李朝に亘りて蒐集し永久保全することに數年來努力しつゝありしが今回同美術館設立費の一部に充つる爲め聲樂界の一人者たる兼子夫人の音樂會を朝鮮各地に於て開催し收入の全部を同館に寄附すべく同氏夫妻の外ピアニスト前田みね子南宮璧氏の一行四人六月一日東京發渡鮮同三日來城の豫定なるが音樂會は四日朝鮮側五日日本側で開催六日より十日迄の間に於て開城平壤等にても開催する筈なりこ

衛生講話會

市内各小學校に於て

京城府衛生課にては過般來蠅の驅除方に付き八方宣傳に努むる所あり其結果十四萬五千匹の買上げを行へるが冷春は蠅發生の季節の都合、買上げは之を以て終了せるも蠅の發生期は五六月の交最も多きを以て此際一般學校生徒をして衛生思想を喚起せしむるこ共に家庭にありても蠅の驅除に努めしむる目的の下に四日及五日の兩日に亘り市内各學校に於て衛川衛生主任の講話會を開催し生徒一人に付一本宛蠅叩きを寄贈しつゝあるが講話會順序左の如し

四日午前八時　南大門小學校

同　正午　貞洞普通學校

同　午後一時　高等女子普通學校

同　午後二時　壽松普通學校

五日午前八時　西大門小學校

（以下打合せ中）

奉天で發見された行李詰屍事件

犯人は二十二歳の青年で札幌五番館に於て捕縛

奉天にて發見されたる行李詰屍の犯人は青森縣八ノ戸町呉服商三浦嘉吉（二二）こ判明し二日夜札幌五番館にて捕縛せられたり（札幌特電）

生埋

工夫十名

岩御隧道開鑿中の椿事

新潟縣岩船郡上刈羽村岩越線岩船隧道開鑿中二日午後一時轟然たる音響こ共に崩壊し坑内に作業中の工夫十名は生埋こなりしより大騷ぎこなり早速發掘作業をなして救助せるが死者三名重傷者一名輕傷者六名を出だせり（新潟電報）

馬賊銃殺

三日間に約百名の執行

先に鴨綠江上流地方に於て張好江部下百三十名の馬賊は其後當地瀋陽市街東崗子監獄に收監されて專ら取調べ中なりしが去る二日午前十一時頃監獄附近刑場に於て銃殺の刑を執行したが右は其中に於ても頭目株こも見るべき双龍以下廿九名にて何れも片腕には『宗社』なる刺靑を施しありたるが當日は特に立會こして日本側より入江領事、加藤安東警務署長等臨場せるが翌三日は四十名、四日は卅名の割合を以て約百名の執行をなすべしこ

發狂者

哀れむべき犯人は拘引されたが

眞相は疑問

旭町一丁目白水附近に於て強姦事件ありたりこ巷間の風評等らなるが、所轄署に於ては極秘裡に犯人嚴探中なりしも三日夕逮捕せられたり被害者某媛（二八）は發狂入院加療中なるが病勢思はしからず。右犯人こ目され拘引せられたる某所員（三五）は嚴重なる取調べを行ひつゝあり合意か強制か事實の眞相は今もつて逆睹すべからずこ。

露國力士の力技

過般東京に於て露國力士ヤルチイノフ、ズウイスエ兩氏の力技公演があつた寫眞はその時のもの、大怪力を揮ひつゝある力士の兩端に數名宛の人をのせた鐵の棒を持上げた爲に棒が曲つた處

再燃した券番事件

關係女將も召喚

本町署益々緊張す

新券取締役大宮貞二郎は直に拘留せられ嚴重なる取調の進行につれ三日午後は再び家宅搜索が行はれ的確なる罪證を握られたるが如く次で事件關係の料理店女將の數名も召喚され種々訊問取調を受けたり

尚拘留中の大宮貞二郎は愁然たる面持にて三度の食事も咽喉に通らざる有様なるも本人の希望により朝夕はパン晝食のみは飯を差入れられつゝあり、長岡司法主任は覺悟しての微笑を含み事件の結果を待つこ言はんばかり署内は異樣の緊張を呈してゐる。

石村氏出發

柴崎氏こ同行桑港に向ふ

私立京城高商主事石村教授は校務も一先づ片が附き後任教授も見つかつたので來る五日夜南大門驛發、東上し六月初旬横濱解纜の西伯利丸にて柴崎京中校長こ同行桑港に向ふ由なるが同校職員及び新聞記者有志は送別の意を表し三日夜江戸川にて小宴を張り板橋同校講師、田中半四郎氏、朝新、本社員各數名出席懇談を重ねたり

吉例に依る本社の勝負豫想

愈々五月場所新番附發表で懸賞規定其他詳細發表

東京大相撲五月場所は吉例に依り五日より東京両國の大鐵傘國技館で初日を打つ筈であるが三日新番附を發表した十日目で優勝旗が西方に歸したので東西入替こなり番附面も多少異動を見るであらう。

新東方は常陸岩綱大錦を初め大の花等は動くまい綾川の引退こ宇都宮八甲山の幕下陥も確からしい、新西方は千葉崎居据り清瀬川琴ケ浦、太刀光等の昇進くらゐの外は大した異動があるまい新入幕は陸奥錦等數名を數へるらしいが協會側では發表迄新番附を極秘にしてゐる兎も角、本社は吉例に依つて興味ある東京大相撲勝負豫想の懸賞を廣く愛讀者各位に募集する筈で勝負豫想取組懸賞規程、賞品等は新番附發表こ共に詳細發表する筈である

魚市場へ訓示

四日午前八時本町署衛生係にては旭町、明治町の兩市場に於て魚類商を集め懇篤なる一場の訓示を與へたるがその内容は京城府廳に於て大々的蠅の驅除を奬勵するにも拘らず魚商人は魚類の臓物を街路溝渠に捨つるもの多く向暑惡疫流行期に入る際甚だ危險なりこ嚙むで含めるが如く注意せるが又一般家庭にても注意を加へられたしこ

浦鹽鮮人樂團歡迎會

海東館にて

浦鹽鮮人君樂團一行の歡迎會は三日午後六時朝鮮料理海東館で擧行鮮人側百餘名に大原本社長以下新聞記者數名を加へ盛況裡に午後七時散會せり

競馬大會

面白い餘興

▲競馬當日 には軍隊側よりも軍事思想宣傳のため特に將校下士卒の熟練者をして頗る興味ある馬術を一般觀覽に供する由にて砲騎兵隊にては目下夫々練習中の由、共内既に決定せるは

▲卷乘競走 にて之れは途中數回卷乘をなして決勝點に至るものにて頗る技術を要するものなり

▲千鳥競走 は小學校兒童の所謂千鳥競走の如く馬上にて行ふものなるか人間の樣に自由に行かさる處に面白味あり、馬匹も多數出場する爲め觀客の興味も一層深かるへし尚又

▲鮮馬競走 に就ては嶽て騎兵側に於て鮮馬の耐久力を試驗すへく羅南より小林大尉指揮の下に京城迄内地馬四頭、鮮馬の良種なるもの十頭四日乘込む豫定なれは其の豫定なれは七日之れか競馬行はるゝ由係騎短駒の鞍上に長大なる軍人の御する樣は餘興中恐らく觀客の最も悦ふ所なるへく一面鮮馬の耐久力試驗こして亦有益なるを以て斯道の人も餘程興味を喚起しつゝあり

▲咸興横田氏 の出馬中二頭は逆足の蹄叉にして恐らく第一位なるへく普通の駈足も及はさる程に調教せるものなれは其の相手次第にては輕車競走も行はるゝこの都合なるが競馬會にては目下の處之に適すへき馬匹なければ内地にても未た斯かる競走なき故是非一頭にても輕駕を以て彼の逸足を延ばす樣觀覽に供する樣交渉し居る由、之亦珍しき催の一なるへし

▲延着競走 將校團有志よりなるものにて短縮距足にて競走し常歩又は速歩さなれは其の内より除かれ距足を最後迄續け其内最後に着せしものか賞金を得るので之は餘程調教の宜しきさ御術の優秀なる騎手を要する一種の高等馬術に屬し是亦頗る妙味ある餘興なるへし

街上悲喜

◎鮮人工夫格鬪の末慘殺　群馬縣利根郡水上村に於て電線架設工事に從事中の工夫鮮人崔聖天（二一）は朋輩なる呉加石（三〇）こ口論の末一日夜呉の爲に短刀にて脚部其他を滅多斬にされ慘殺された呉は逃走せしも二日朝沼田署の手にて逮捕されたり

◎便所の中に幼兒の死體　五月三日正午頃新町十番地長野厚方の便所にて生後五六月位の幼兒の死體を發見せり。右は一週間位經過せしこ思はれ腐敗し誰が流産かに女子こ判別するのみ。胎誰か取調べ中なり。

◎三圓五十錢の無錢遊興　府内御成町一二三李中成（二二）は定まりたる正業なき無賴者なるが四月二十九日西四軒町貸座敷明光樓へ無一物にて支拂の意志もなく登樓し甘言を弄し娼妓金蓮花外二名を揚げて三圓六十錢の遊興をなしたるが無錢遊興こして事局送り

◎無賴漢の窃盜罪　愛媛縣海部郡生れ住所不定大橋萬一（二九）は鄕里西尾毛織會社に給仕こして雇はれ最近無斷家出を爲し何等の目的もなく四月二十日京城に來り諸方徘徊中夕方に至り南大門驛一二等待合室に於て三浪津住橋詰部子の所持せる御召羊コート二十五圓外四點計四十圓を窃取せるを驛取締巡査に逮捕せられたり彼は若年にも似ず四月十九日釜山停車場にて現金三圓外三十二點の物品を旅行中の手提鞄を窃取せる事もあり四月三十日には南大門驛にて鮮人某のバスケットを掻ひ所有者に右バスケットは廢物にて拾得せりこ欺き返還の謝禮こして二圓を得て飲食せる事自白せるに依り窃盜罪こして本日檢事局に送られたり

エピソード

京城府内に於ける各料亭が四月一日から二十日に至る二旬間に支拂つた助興稅を聞いて見るこ二萬九千八百四十九本で一本八錢であるから之を換算するこ二千三百八十七圓九十二錢こ云ふことになる▲目下下旬の分を調査中であるから近々發表せらるゝ譯であるが何しろ時が年中の行樂時であるから四月分全體をまこめるこ優に五萬本を突破するであらう▲從つて其金額の如きは五千圓臺に上るであらう

餘りのことに女は泣く〳〵龍山署へ告訴

七……人に山中で輪姦されたこ龍山署に告訴した事……

昨年十月鎭讀は病氣に罹……

藥代金強請する結局無理に……矢理に公正證書に署名させたので……輪姦し局部に負傷せしめたの……

京城府黄金町三丁目三十番地（大阪ドラック東側小路入ル）
刑事專門
辯護士　本小房吉
電話長二四一三番

春夏向の防水羅紗マント

▲春の宵もつかぬ花曇り夏の夕立や今後の外出には是非雨具が必要です
▲本品は國產羅紗の精製にて至つて輕く高尚で且つ防水が完全ゆゑ御服裝何れにも適し如何なる雨にも風にも大丈夫安全です
▲見本は無代進呈す

特價（頭巾附付）
四尺　九圓八十錢
三尺七寸　九圓三十錢
三尺五寸　八圓六十錢
三尺三寸　七圓七十錢
三尺　六圓四十錢
二尺八寸　五圓八十錢
二尺五寸　五圓三十錢
コレインコート製　十圓以上

▲すべて寸法は尺の寸色は鼠藍及び茶褐、送料、内地二十七錢鮮地五十五錢
▲現に諸官署より年々御用命を辱し銀行會社及官公衙で男女學生の通學用等注文殺到好評嘖々たる眞の實用品です
其他各種製品あり
物品は代金引換にても送る
特約店希望者は申込みあれ
完全なる雨具は一人前以上の活動をさせます
東京三田　日興社

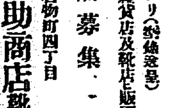
内科　眼科　小兒科
京城黄金町三丁目赤門通（電車停留所前）
院長　本田病院
附屬　京城肛門病痔疾療院
電話二四四三番　振替京城二八八番
入院　肛門病診療　痔疾特種注射根治療法解說書入用の方郵券十錢

於福岡工業博覽會　全鮮酒類品評會
金牌受領　壹等賞受領
朝の花
朝鮮酒造株式會社　元山
京城支店　京城府黄金町一丁目

年利百廿割
新聞名記入御申越次第說明書送呈
▲比類なき株式期米必勝法
▲資本こ相場ご對比せる神秘的方法…廿年苦辛の大發見
▲絶體損失なし…失敗の時は全部辨償す
▲此法によれば明治廿年來毎月五拾圓で五拾圓の利益を得て居る（年百廿割）
▲參百圓の資金で半期に五千圓を儲けた實績を說明書に示す
▲初心者も失敗者も來れ
▲短時日に成金こなる
▲五拾圓出資……一期間（六ケ月）參百圓こなす確信あり
大阪市北區曾根崎町二番地　大阪證券商事株式會社内　特別事業部
（特別事業部用）電話北長一貳五番　振替大阪

名聲布四海
福水正宗
於各品評會賞牌受領
京釜線大田　釀造元　中尾酒造場
電話長五四番

三十週年紀念
チヨイス印ゴム底靴
白靴



白靴界の大王
「チヨーイス印」
茶、黒、各種アリ（製品發賣）
全國著名なる雜貨店及靴店に販賣す
特約店募集
大阪市東區唐物町四丁目
飯田定助商店靴部
電話船場長二〇三四番二〇三五番
振替大阪五〇九二番　振東五七〇三番

北鮮支局開設記念 咸興城津紹介號

咸興

咸興は咸南の首府にして又北鮮の中樞地である之を産業上より見るも亦經濟上より見るも將來頗る矚目すべき土地である現在咸興の市街面積は約八十萬坪で現在之れに約三萬の人口を包括して居るが尚ほ更に三十五萬坪の新市街を計畫中であつて發展膨脹の氣運が全市に横溢し而して日に月に各種の企業家が相往來し逐年人口も亦著しく增加の趨勢にある

交通 咸興の交通は東方洪原を通じて城津港に出で北方城川江に沿うて長津に達し西は定平を經て元山に通じ南は咸興の咽喉たる西湖津港に至り此間八哩で咸興炭礦鐵道會社の經營に成る輕鐵の施設がある更に今後數年後に於ける咸興の交通は咸鏡線の延長退潮港の開通森林鐵道の奧地連絡等の實現により眞に北鮮至便の都市に化するのである

金融 咸興の金融と經濟に至つては近時長足の發展を見るに至り現在に於ては咸興咸城兩金融組合殖銀支店北鮮商銀本店等の機關ありと雖も最近咸元線の開通は諸事業の勃興經濟界の發展を促し今は之が不足を感ずるの狀勢にある

商業 咸興の商業に至つては年を逐うて發展し昨年來の一般財界の影響も尠く市中取引は穀價勞金の昂騰等に依り頗る活氣を有して居る殊に市日に於ける取引實行は頗る好調にて一市出場人員五萬內外取引三十萬圓內外を下らざると以て市況の一端を知るに足るべし

工業 咸興の工業に至つては未だ特筆すべきものなきは遺憾とする處なるもやがて咸鏡線の全通森林鐵道の施設咸興水力電氣の企業咸興炭礦鐵道完備の曉には火と水とを得たる咸興は近く工業都市と化して西鮮の平壤北鮮の咸興と全鮮に併稱せらるべき運命を有して居る

咸興慈惠醫院 醫學士久德隆篤氏を院長とせる咸興慈惠醫院は大正七年より工費四十餘萬圓を投し新築工事中なりしが此程廳舍の一部竣工せるを以て近く新廳舍に移轉の由なるが同院一ケ年の施療患者數は十四萬三千餘人にして逐年其數を增加し院務も亦院長の努力に依り大に改善せられつゝありと

丸一商會開店 咸興建築同業者間に最も信用厚き佐川貫次郎氏には今般建築業者の便利を圖らんが爲め錦町元野口組の跡に佐川組營業部を開設し一般建築材料の廉價販賣を爲すこととなり本年三月開店したるが目下各地よりの註文殺到の狀況にありと

殖銀特殊貯金 殖銀咸興支店に於ける普通貯金は三月末現在口數四六五金額二萬三千八百餘圓に達し同行五十八支店中光州支店に次ぐ良成績を示し殖産積金据置貯金等特殊貯金は未だ周知せられざる關係にや微々として振はず三月末現在殖産六口三百圓餘据置五口五百七十七圓餘に過ぎざりしも最近同行員自發的努力の下に各方面に亘り大に宣傳を行ひ各家各人に就き勸誘の結果申込殺到するに至り近く契約三萬圓臺を突破すべき趨勢にあり

城津

城津は咸鏡北道の南端に位し吉州郡に接し西南一帶は咸南端川郡に境し東は海に面してゐる郡內は摩天嶺、雲峰山の支脈巡りて山岳重疊し平野に乏しく灌漑の利便なきため大部分は大豆畑である、由來大豆は品質優良、地方の特產として貿易品の大宗を示してゐる

畜產 牛は牛輸出港として古き歴史を有し元山以北に於ける唯一の輸出港であつて大正三年迄は鮮人商人に依り全部市販に輸出してゐたが近來內地農家の需要を喚起し大正四年より總て內地商人の手に依り敦賀下關を經て各地市場と取引されてゐる、牛の生産力は城津附近六郡の統計に依ると一萬頭內外であるから資力ある移出業者を得るに至らば年々一萬頭の移出を爲す事は不可能でない、

鑛產 銅鐵黑鉛石炭多數にして將來の城津は寧ろ鑛業地化すべき傾向がある、目下道路不完全で車馬運搬困難のため一般資本家も着手を控へ居るも咸鏡鐵道完成の曉は一時に勃興を見るであらう

諸問題 現在の城津には施設を要すべき問題が多い先づ第一番は電燈それから慈惠病院、水道等で大切は築港である目下鐵道工事中の爲め幾分賑ひ居るも浦鹽貿易杜絶其他の事情に依り擡頭し能はざる狀態にあり併し築港及び鐵道完成の曉には陸海連絡を有する良港灣であるから貨物の運賃の如きも安下となり城津商人は咸鏡線を利用し間島方面迄手を進め得る時機あるべく將來の城津は發展を見るであらう

牧野沃度研究所 牧野沃度研究所第一支部元山前田醫院にては沃度注射を一般患者に行ひつゝあるが効果頗る顯著なるより之れを求むるもの日に增加し居れり同注射は牧野博士多年の實驗に係るものにて前田氏は博士に就き研究したる由にて沃度注射は諸病に應用し其効果顯著なるのみならず平素之れを受くる時は健康を增進し氣力を振興せしむべしと

横斷航路の價値

北陸汽船會社の活躍

朝鮮郵船會社が横斷航路（敦賀のみ寄港）開始せし當時より富山縣、石川縣及北鮮の商工業者並に官民は頻りに此航路の伏木七尾延長を希望せしも容れられず新に北鮮及富山縣、石川縣を聯絡する航路の開始せられむ事を渴望する事甚だしかりき此秋に當り石原庄太郎氏（前代議士）を社長とする北陸汽船會社は富山縣、石川縣遞信省及朝鮮總督府命令の下に一衣帶水の兩地が熱望せし多年の懸案を解決し先づ其の第一著手として能登丸を廻航し左記順路により彼我貿易助長の端緒を開けり。由來裏日本と北鮮相互間の物産は交換するに特長あるもの豐富にして如何にして交易の殷盛を實現せしめんかとは夙に識者の研鑽考究怠らざりし所にして同社の開航は多大の期待と希望を以て迎へられる加ふるに伏木港は北陸各地、北海道、樺太等との聯絡頻繁なるものあり旅客の輸送に一層の利便多かるべし今や兩地の商工業者は或は個人に或は團體に盛んに相往來し相共に彼我貿易の發達を期せんと熱中しつゝある狀態なれば本航路が一般に活用せらるゝも近き將來なるべく而して兩地の取引に如何に貢獻する事の甚大なるかは吾人の刮目に値すべし因に能登丸は千二百餘噸の鐵船にして三等客四百人二等二十人特別二等六人を收容し、設備完全せるのみならず速力に優に九浬以上を突破し船體の動搖せざる事を誇とせるを以て北鮮相互往來の旅客にも多大の便宜なるべし

毎月			
伏木	一日	十六日	午前發
七尾	一日	十六日	午後發
浦鹽	五日	二十日	同
清津	六日	二十一日	同
元山	八日	二十三日	同
城津	九日	二十四日	同
清津	十一日	二十六日	同
七尾 伏木	十四日	二十九日	着

毎月二回定期にして元山發航は毎月八日と二十三日の午後八時なりと言ふ

注意すべき 朝鮮人蔘の飲み方

從來の煎劑やエキスは藥用人蔘の全成分でない

朝鮮人蔘は古來神草又は不老草と稱せられて疾病治療上至妙の神効があり血球を補ひ呼吸を强め精力を增進し局部疾患に卓越の効能があるので萬病必治と唱へられ又人體を老衰せしむる動脈硬化を軟化せしむる効があるので血液の循環を良くし體温を增し皮膚の光澤を美麗ならしむるので

不老長壽といふも決して過言でない殊に重患危篤の病者があはや玉の緒絶え果てんとするに際して人蔘の爲に起死回生の喜びを得た者も少くない此神効ある高價の靈藥の一片を得んが爲め支那朝鮮日本等の孝子節婦が身を賣り産を傾迄して親や夫の難病を治した例が澤山あるも亦宜なりと謂ふべきであらう然らば人蔘は何故斯

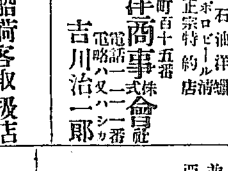
萬病に對して効顯が絶大無二であるかといふ點に就いては各醫學界の大家が何れも之を研究して居るが其實驗的効果は認めながらまだ眞に其成分を發見する迄に至つて居ない然るに近來如何にも立派に人蔘の成分を發見した如くに說明し人蔘エキスを最良の製劑法なりとして居る者が多い、元來人蔘の成分は今日の進步せる科學分析法でも判らない

靈妙な發揮成分であるのに之を熱湯で煎じて飲んだり又は煎じ詰めて造る人蔘エキスなるものが人體に効果ある道理がない

何故なれば高温の爲めに人蔘中の貴重成分は空中に逸散して殘る成分は廢物同樣な澱粉類と苦味質位である茲になると古人は却て偉い點がある、今

人蔘の服用法に就て歴史を見ると幼雞の五臟を引出し其跡に人蔘を詰め込んで土器に密封して温火で蒸し之から出る液を用ひたのである成る程斯くすれば人蔘の成分は完全に雞肉に化合し全成分を有効に採取する事が出來る此飲み方こそ眞に人蔘の萬能的効果が現れる譯である、然るに近來の人蔘服用法たる

煎劑やエキスは幾ら飲んでも古來の傳說の樣に偉大の効果があると信ぜられぬ寧ろ人蔘の効能を疑ふ人さへ出來て居る有樣である斯樣な譯で三千年來東洋唯一の貴重な靈藥も



現代人の淺薄な學理の爲めに用ひ方を改惡せられて誠に遺憾に堪へぬ次第である。たゞ幸ひに

朝鮮人蔘研究所では總督府管內の朝鮮人蔘に就て多年臨床的研究を續け苦心の結果最も手輕に完全なる飲用法を發明創製したが今や朝鮮人蔘の盛價が漸く墜落せんとするを愛ひ又世人が朝鮮人蔘に依つて期待して居る偉効を奏して一日も速かに健全なる體格を造り快活なる人生を享樂せん事を切望して同所で

朝鮮人蔘の飲方

と題する最も有益なる冊子を發行したので此新聞名を記して申込む人々には五千名を限つて無料送呈する由である

朝鮮元山府旭町二丁目
頒布所 合資會社 朝鮮蔘乳社 電話四五五番 振替京城四三七一番

祝新設

元山郵便局 橘川克彦

元山旭町 朝鮮繩叺株式會社 元山出張所 電話三二五番

海陸產物委託賣買 客主 協成商會 元山府上里一洞 電話一一二一番 發電略號キ又ハ習

城津本町 移出入商 北川組商店 電話一〇番 發電略號(キ又ハキヌ) 出張所所在地 北靑 城津旭町 明川花台

營業科目 海陸物產移出入貿易 雜穀 米 麥粉 砂糖 旅票 石油 洋灰 サッポロビール 清酒 菊正宗特約店 ⑧城津商事株式會社 城津本町百十五番 電話一一一一番 電略ハ又ハシ 取締役社長 吉川治一郎

日本郵船荷客取扱店 朝鮮郵船荷客取扱店 稅關荷物取扱並ニ船舶業 城津 夏目十郎兵衞出張店 電話二〇番 振替京城三八〇番

城津 松本組出張所 荒井組出張所 阿月組出張所

米穀麥粉日用食料雜貨 卸商 三宅萬平 城津本町 電話六十八番

城津本町 貿易商 龜谷商店出張所 電話二二番 電略(カ)又ハ(カメヤ)

食料品雜貨商 度量衡煙草印紙類 城津 姫野長太郎 電話八番 發電略(ヒ)又ハ(ヒメ) 振替京城四八八七番

最優等銘酒 謙 醸造元 京都本店伏見支店 大八木庄太郎 朝鮮一手特約店 城津 楠本庄次郎 電話一六番 咸北會寧 特約店 宮垣商店 電話五五番

滿鐵京管城津工務事務所 所長 福井薰 技術主任 安東末雄 造家主任 富田榮次郎 南第一工區 城津細洞間 工事掛主任 杉本一 南第二三區 細洞日新間 工事掛主任 北原德造

各種鋼鐵類土工建築並ニ鑛山用諸材料一式 亞鉛浪板 洋釘 各種 城津本町 田中金藏商店 電話六四番 電略(タ)又ハ(キン) 共保生命保險代理店

金物商 城津本町 毛利出張所 本店 京城南大門通五丁目 電話三十四番

城津金融組合

城津 元城金融組合

咸鏡南道廳 李圭完 三田善喜 佐藤榮三 永野清 上瀧基 玄花通年 加藤友藏 信田芳 金沫栢

咸興精米業組合 ㊅北鮮精米所 咸興大和町一丁目 電話一二二番 電略ホ又ハ(ホク) ㊐楊閏根精米所 咸興大和町二丁目 電話一四番 電略(ヨ)又ハ(〇ヨ) 振替京城一八九番 ㊐朝日精米所 咸興大和町三丁目 電話二六番 電略アサ又ハ(アサヒ) ㋕咸興精米製粉所 咸興東町 電話一五〇番 電略カ又ハ(〇カ) ⓑ遠矢精米所 咸興朝日町 電略(ト)又ハ(〇ト) ㊎金仁奎精米所 咸興本町二丁目 電話二四番

咸興旅館同業組合 本町 松月旅館 大和町 日之出旅館 同 三州旅館 錦町 山形旅館 住吉町 福屋旅館 錦町 二葉旅館

倉庫業 朝鮮郵船株式會社代理店 大阪商船會社代理店 滿鐵京管局承認 貨物取扱所

西湖津 齋藤運送株式會社 電話六番 咸興 同支店 咸興埠 一手販賣 同陸送部 電話一六番 神戶五光商會通シ船荷證及船客切符發行仕候

咸興運送業組合 齋藤運輸會社支店 吉田運輸出張所 旭組運送店 吉町運送店 大島運送店 マルミツ運送店出張所 野口運送店 東一運送店 大興運送店 大東運送店 三光運送店

城津 朝鮮殖產銀行支店 佐藤作太郎

設計監督並ニ工事請負 宮川組咸興代理店 佐川建築事務所 咸興本町一丁目 電話一〇二番

淺野セメント特約、材木鐵材、硝子、亞鉛鐵、浪平板、洋釘、鐵線土工具一式 アスファルトフエルト、煉瓦、耐火煉瓦、土管、耐火粘土製造 咸興本町一丁目 丸一商會 (佐川商業部) 電話一〇二番 電略マ又ハ〇ニ

咸興炭礦鐵道株式會社

咸興慈惠醫院 院長 久德隆篤 醫師 內田樸 同 田口憲一

咸興郡廳 佐野林太郎 井上新 都留範治

土木建築請負業 咸興旭町 河內彥吉 豐島柳慶

貿易商 咸興有樂町 合資會社 林商店 電話一二〇番 電略(ハ)又ハ(ハヤ)

咸興朝日町一 植木寫眞館 電話一五七番

東京咖啡株式會社咸南道一手特約店 咸興 まからん屋 電話五三番 振替京城八八五一番

咸興大和町二丁目 小藤藥店 電話百十番

日本生命保險咸興代理店 中原自轉車商會 咸興大和町 電話一三番 電略(ナ)又ハ(ナカ) 振替京城八四九三番

雜貨卸商 咸興大和町二丁目 秋山五郎商店 電話百十一番 電略(ア)又ハ(アキ)

諸金物硝子セメント商 咸興大和町 吉本商店 電話一四一番 電略(ヨシ)

咸城金融組合

咸興金融組合

慶安太平記 第七十五席

小金井芦洲講演

盛親それと聞くと怒髮天を衝き眼を怒らして彼をハッタと睨み付け『默れ、汝等鼠輩何をか知る、吾れ一度は大阪に入り、秀頼公のために命を捧げんと致したれど、奸譎なる家康の術中に陷り、城の陷ること目睫の間にあり、是れを見切つたに依つて城を出で諸所方々を徘徊つたも、あはよくば德川を恨める同志を語らひ、豐臣恩顧の者を集めて再び別手に兵を起し、家康親子を討つて其の暴惡を誡め、再び豐臣の世と致さんとしたのである、吾れ武運拙く斯の如くに相成つたも時世時節と言ふものなり、吾等の心は汝等如きの知る所にあらず、無禮を致すと睨み殺すぞツ、匆々此處を立去れツ』とイヤ其顏の物凄かつたこと、惡口をした連中ブル／＼

と身を慄はして二三日皆床に就いたと言ふ位、其月の十五日に洛中洛外を引廻して、六條河原に於て首を討ちました、爰に三條の片邊りに詫しく暮して世を忍ぶは盛親の妻と二人の子供、衞門太郎に衞門次郎、日々に詮議が厳しくなつて來て迚も隱れ切れませんから、惣領の衞門太郎は京都所司代板倉周防守勝重に訴へ出でた『私は長曾我部盛親の一子衞門太郎と申す者、天命逃れ難く斯く御訴へ申上げます、母と弟だけはお助けを願ひたう存じます』とあつた勝重是れを見て如何にも不憫のこと、ちやとあつて、早速江戸表へ此の趣きを申遣して且つ只管に助命の儀を願ます、大御所家康公もこだ

なる程妻子の者まで命を取るは餘りに情に失すると、訴人衞門は切腹、母と弟は京都追放といふことで落着を告げましたが、此の衞門次郎こそ成長するに從つて、長曾我部の姓を名乘る譯にも往かず、丸橋忠彌と申し、槍術に妙を得、その指南をいたして居りましたが、如何に姓を替へ名を改めても、是は長曾我部の正統と言ふことは幕府で分つて居りますから、その一擧一動に目を注けられて居りましたと言ふのが此謀叛の筋になつて居りまするが、又軍記に依りますると盛親が衞門太郎、衞門次郎、衞門三郎、衞門四郎の四子を從へて大阪に入城致し、父子共に斬られることになつて居ります、夫れから衞門太郎の妻が一子と共に亡命したのだと言ふが、年代から考へると或は此方が實說かも知れません、兎に角由井正雪が姓來猜疑強き丸橋を黨中に引込んだのは生涯の過りでございました、後に至つて此事に氣が付き、大事若し破るゝとすれば丸橋からである、寧そ殺さうかと思つたことも二度三度、なれど柴田三郎兵衞は作り、同志の者に向つても殺しては隱すことが出來ませぬ、で遂に今日に及んでしまつた、此方は忠彌將軍家を狙ふ役廻りと言ふのですから

道理と二つ返事で承知を致し、元の舍に戾つて嬉しさの餘り酒を呷り、軈て牛込を出て本郷へ歸る積りで水道橋まで來てヒヨイと氣が變つた『待てよ、急く事を擧げるも數日の後に迫つて居る、江戸城大手の樣子を取調べて置かんければイザといふ時に困るであらう……』と斯う考へた、爰が醉つて居るから仕方がない、水道橋から小川町を斜に雉子橋御門を入つて丸の內に來ました、白河御門大炊御門……大炊御門といふのは唯今の一ツ橋で土井大炊頭利勝の御領屋敷がございましたから斯う申すので濠の緣をブラリ／＼と大手間近の所まで出て來た

皮膚科 外科 專門 京城太平通二丁目 扇田醫院 電話二二五八番

京城明治町 電話本局三四〇 產科婦人科 中央婦人病院 院長 衣笠舜山

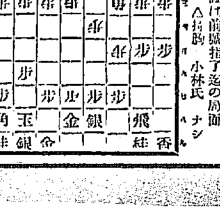
產科婦人科 京城壽町 電話一二一〇 醫學士 二宮醫院 二宮晃吉

五月六日（舊曆三月廿九日）
▲金曜日 ▲己巳 ▲九紫 ▲吉方劍南方 ▲先勝 ▲婁宿 ▲死

▽九紫 ▲我が身に不釣合な企てをして破れる恐れ來す日慎みが第一
▽一白 ▲不面目千萬なる事ある日出る杭は打たる・ものと知れ
▽二黑 ▲萬事順調に運ぶ日驕せず進んで大に敵を挫く待人來る
▽三碧 ▲盛運の日新しき方面に活動を開始して可但驕を戒しむ
▽四綠 ▲技術を認められ貴人の援助を得る日自重するはこ有利
▽五黃 ▲出世の基礎となるべき日養子女を定め婚約を結ぶ亦妙
▽六白 ▲注意して一杯喰はし込まゝ・事ある日保證紹介は禁物
▽七赤 ▲氣弛みなければ諸事逆ふ事故するも自惚れては大破れの日
▽八白 ▲嬉しき事ある日開店旅行求職其他金談縁組結婚上々吉

將棋新手合(二)

於東京將棋研究會
香落 五段 ▲石井秀吉(東京) 三段 △小林孝三郎(東京)
附け前號指了迄の局面 △持駒 小林氏 ナシ



▲(イ)△同香ナル ▲同桂 △一八飛 △一四步 ▲同步 △同香 ▲一三步 ▲二二飛(ロ)△一四飛 ▲四三銀 △四六步 ▲五一角 △一七桂 ▲三二金 △四七銀 ▲三三金 △五六銀 ▲二四步 △一六飛 ▲二三金（以下次號）

溝呂木七段講評
▲(イ)一三步打ちの處三六步と損く手もあり
▲(ロ)二二飛と衝ける手は近頃香落の研究進みたる爲め不利なり此處强く二五桂と指す方變化多くして面白し

…機關として京城に於ける…時代となつて官私立共增加して…學、各郡に郵校、各面洞に書堂…きたが、朝鮮の全人口に較べた…があつて、小數の篤志者を教育…ならば、猶未だ極めて貧弱のも…低い以來、文化政治中の一大綱領…事柄である、併合當時にありては朝鮮人中…有様である、或る地方では更に…然らず、彼等を收容しきれない…

京城金融
預金貸出減少

京城組合銀行の四月三十日現在預金總額は六千百六十八萬六千百六十圓貸出總額は六千六百七十二萬四千九百五十二圓にして之を四月十五日現在に比するに預金高に於て十六萬九千六百九十五圓貸出高に於て十九萬一千四百八十九圓の減少を示せり各內譯を示せば左の如し

▲預金の部

定期預金	二二、七一四、二七九
當座預金	一一、九五六、四一一
特別預金	九、二九二、五八一
諸預金	一七、七二二、八九三
合計	六一、六八六、一六四

▲貸出の部

貸付金	三〇、九六一、一七〇
當座貸越	四、二八七、五九六
割引手形	三一、一九五、三三二
荷爲替手形	二八〇、八五四
合計	六六、七二四、九五二

前三十日現在有價證券預け金金銀有高左の如し

有價證券	一四、〇三三、四三九
預け金高	一〇、二二六、二八〇
金銀有高	二、一七四、七九六

短期取引開始
ご週間取引

京城現物市場の短期取引は七日後場より開催の筈なるが短期取引實施後に於ける業態に就ては當業者も適確に斷じ能はざる所なるが理論としては短期取引は仕手關係上より見れば主として京城在住者又は其の附近の者によりて利用され來週取引は地方筋によりて利用さるべく又投機筋によりて利用さるべく又長期思惑をなす者は翌日渡り短期取引によらずして週間取引によるべきならんも是は出來値を度外視したる觀察にしてしかく簡單に論じ去り難く出來値次第にては翌日渡しご週間取引この間に於て値鞘を利用して賣繋ぎをなし來るべきを以て短期取引週間關係は往、密接の度を加ふべく從つて地方筋ご雖も翌日渡に手を染むるに至るべしごの觀測をなす者あり

京株の集中
株主數の激減

京城現物市場創立當時の株主數は七千二百五十六人の多數なりしが第一期決算たる昨年十一月末日には四千八百八十四人となり二千三百七十二人を減少せるが最近京取株の昂騰ご共に地方株主の高値にほれて賣放つ者多く一方京城に於ける大手筋の同株に對する思惑買旺盛の結果京取株の京城集中の觀ありて昨今にては株主數は一層減少し四千二三百人見當の由なるが同社決算期は五月末日なるを以て名義書換停止期迄には更に減少をなすべき見込なりご

京株書替必要

京城現株の賣買に付き最も不便を感ずるは同株が創立當時特殊の狀況によりて餘りに小口に分割され居る點にありて僅一二株に對しても一々委任狀の不備等を取調べる手數を要するものあるにより同株は此の際十株を單位ごして書替をなす必要あり

綿布界安定乎

綿布界は確かに安定期に一歩を踏み込みたりこの觀念漸く濃厚となり京城相場も大阪高につれて三A二百四十六圓を唱へ目先き二百五十圓出現は期待され居れり強氣を唱ふる者は三百五十圓の實現を言ふも近き將來は兎に角目先ごしては先づ二百五六十圓所を妥當なるものご見做し居れり唯京城綿布商は一般に打撃の創痍全癒せず旁需要以上の買付けは望み難きが如し

不旬鮮鐵在貨
前旬に比し減少

四月下旬末鮮鐵在貨は南行三千五百八十九噸北行四千六百九十八噸合計八千二百八十七噸にして前旬に比し三千五百三噸を減少せり之を要するに米豆は少康を持して振はず豆類肥料並に其他共稍出盛りの感ありて如上の減少を示せり品種別在貨噸數及之が增減の主なるものを示せば次の如し

（▲印は減を示す）

品名	噸數	比較增減
大豆	二五二	▲七七
高粱	…	▲五二
米	四四二	▲一〇九四
玉蜀黍	八八	七八
粟	…	▲五五
麥	七六	▲四七
雜穀	三六	三
野菜	三	〇
果物	…	▲一一
木材	四七一	▲三一六
薪炭	一二三	七
石炭	一三四九	一三
石材砂利	二八六	▲六八〇
鑛石	二一五八	八二一
鹽	三三四	▲九八九
鹽干魚	二一八	▲八四
豆粕	…	▲三四七
麥粉	…	▲一
砂糖	…	▲一
綿織物	…	▲一
セメント	三五一	九
石灰		
金屬製品	三一	▲八五
繩叺莚	二九	▲三〇
生牛	三五	…
石油	二七	一
食料品	一	一三
飲料品	一	…
綿糸	…	▲一
綿[illegible]	ー	▲二〇
肥料	六	▲一五二
其他	五八二	▲三八七
社用品	一三八八	九
計	八二八七	▲三五〇三

銅高保合

銅は三十八圓所より買援へ品漸反動ごして四十一圓所に騰せるが右値段なれば亞米利加より輸入するも優に引合ふ値頃なるご一方米國に於ては一封度十三仙所にて保合ひ居れるより目先四十一圓所にて保合ひの狀態なり而して京城に於ては去月末日朝鮮總督府遞信局に於ける銅入札に於て大倉、住友、三井、古河等の銅業者の入札をなせるが其の入札値段より逆算する時は現在の市價四十一圓五十錢乃至四十一圓位は至當のものならんご云ふ

東京金融狀況

東京交換所組合銀行週報三十日…

品評審査發表（續）
貳等

▲醬油甘鮮頭産株式會社醸造部▲米酢三矢酢製造株式會社▲ほまれ味噌日本醬油株式會社京城出張所▲美やな味噌戸島茂次郎▲ダリヤサイダー岡本榮太郎▲生菓子桃山澤井兵松▲栗饅頭細川隆義▲キヤンデー朝鮮製菓株式會社▲佐賀マルボーロ於保吉次▲カステラ津留崎一▲ビスケツト大阪三河屋菓子株式會社▲金剛羊羹々岡菓舗▲七色官紗大昌貿易株式會社▲高麗毛絹鮮皮革株式會社▲生絲朝鮮製絲株式會社▲紙製パナマ帽子渋谷久市▲絹足袋京城織物合資會社▲[illegible]製帽村田久次郎▲[illegible]中數式ポンプ[illegible]▲特許セメント瓦特許セメント瓦株式會社▲鮮人向沙鉢京城陶器株式會社▲硝子製電氣燈笠小野喬一郎▲漢陽高麗焼高井辨藏▲朝鮮牛革製旅行鞄高木德彌▲洗濯石鹸金來根▲同樋口新次郎▲同廣部忠次郎▲朝鮮油京城製油所山岸富雄▲應接用テーブル椅子原勇吉▲洋服箪笥永光商會▲戸式唐箕萬石戸田農具株式會社▲下駄井上照▲柳製バスケツト鷲梁津柳行李製造所▲鉛筆サクラ商會▲同本郷六三郎▲美術紙函朱榮藏▲鮮靴金永斗▲短靴小林良輔▲ゴム靴元呂洋行

鮮銀券週報

三十日現在鮮銀券週報によれば發行券平均高は一億三百一萬九千餘圓にして其の中正貨準備發行平均高五千四百二十八萬二千餘圓保證準備發行平均高四千八百七十三萬七千餘圓なり

仁取支配人

仁川米豆取引所にては支配人荒木綱太氏逝去せるを以て早くも候補者物色を云爲され居るが去る三日の重役會議に於ても荒木氏に對する吊慰の件以外に後任者に付いても一應の內談ありたりとも傳へられつゝあるが目下同取引所員中より物色すれば秋山業務課長の昇任たるべきは順序なるが或は所員外より米穀取引に經驗ある士を物色し來るべしとも云ふ

○鮮銀券日報三日現在左の如し

發行高	一〇三、三七四、〇三三
正貨準備	五四、八六三、一七九
外發行高	……

○京城金利二日現在左の如し

コール	東京	大阪
無條件	一三、〇	一二、〇
翌日物	一〇、五	一〇、〇
六十日物	……	一二、〇〇
普通割引步合	二四、〇	二三、〇〇

金剛砂

▲綿布界もどうやら安定期に入つたらしい▲京城の綿布商は茲一番大に買ひたいが病み上りが空腹を感ずるご同樣大食は嚴禁の體である、▲ヤマンの樣に光つた者を見たら横手をして絹物を着て眼がギ居る者ご見て間違ひはないが、先づ京取市場で株の賣買をして▲過日朝鮮在民の熱誠なる歡待に對して非常なる滿足の意を表し同時に朝鮮觀察に來た內地米商は朝鮮米格差制限なぞ呼ばはる不心得者を說諭して欲しい▲百の御題目を言はれるよりは其の方が嬉しい

株式（四日）
現株市場出來値

銘柄	前場 今週中	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
京取 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京新 引寄	一六・一〇	…	一六・〇〇	…
取新 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
東新 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
仁取 寄	[illegible]	…	[illegible]	…
鮮銀 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
同新 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
殖銀 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
實銀 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
商銀 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
同新 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
漢銀 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
同新 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
韓銀 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
東拓 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
鮮土 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
朝紡 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
滿毛 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
京電 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
同新 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
京興 引寄	…	…	…	…
東瓦 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
朝煙 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
朝紙 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
朝郵 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
稀織 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
中鐵 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
滿鐵 引寄	九・一〇	九・二〇	[illegible]	…
同新 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…

東京現株

銘柄	四日前場	三日後場
鮮銀	一二八・七〇	一二九・〇〇
同新	四二・一〇	四二・〇〇
東拓	五六・〇〇	五六・〇〇
同新	一六・〇〇	一五・五〇
滿鐵	一五・〇〇	一五・二〇
同新	一二四・五〇	一二四・〇〇
殖銀	五〇・八〇	五一・〇〇
同新	一五・二〇	一五・〇〇
東株	一三四・〇〇	一三六・〇〇
同新	一〇一・[illegible]〇	一〇三・〇〇
遞取	四一・二〇	四六・〇〇
滿毛	一三・八〇	一三・五〇
朝紡	一九・〇〇	一八・五〇
日紡	九五・〇〇	九六・〇〇

大阪株式

銘柄	四日前場寄付	三日後場大引
大株	一二九・九〇	一二九・五〇
同新	九七・一〇	九六・五〇
郵船	…	…
同新	五〇・一〇	…
商船	…	…
同新	…	…
鐘紡	二八四・一〇	二八四・四〇
同新	二七六・六〇	二七五・九〇
東紡	一一九・六〇	一一九・七〇
日糖	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇
上取	七五・一〇	七五・九〇

銘柄	四日前場大引	四日後場寄付
大株	一二八・六〇	一二八・八〇
同新	九六・一〇	九六・五〇
郵船	…	…
同新	四九・五〇	四九・七〇
商船	…	五九・一〇
同新	…	…
鐘紡	二八一・九〇	二八四・五〇
同新	二七四・四〇	二七六・六〇
東紡	一一八・九〇	一一八・六〇
日糖	九八・八〇	九九・五〇
上取	七五・〇〇	七四・七〇

安東株式

○三日後場 安取當 寄付 一九、一〇 大引 一九、一〇
○四日前場 安取當 寄付 一九、二〇 大引 一九、二〇

前場は保合

京取は未だ週末にも係はりもして強弱の腰入れ深甚ならず只昨後場小戻の氣先を受け今週寄終六十二圓百の聲に始まりし高値は高局の取緒懸念に也盛發戒され六十圓二十錢と吹き寄付跡一圓より二圓五十錢と高の廻りも同じく五十七錢二十錢を採み二十錢に六十錢と引け二十錢高來週は六十錢高の小錢商の安値を見せて二十錢を採み合ひ後保合ひの二圓六十錢と寄り跡八十錢を打歩め二十錢に寄り引け

仁取　一圓四十錢方崩

仁取は京取へ乘替流行に買付少からず百四十九圓十錢に寄り八十九圓二十錢より七十錢と引返して京信は今週七十錢安の四十圓ドに寄り跡ヂリヽ引返したりの廻り九十錢と擦け七十錢と引け

後場は低落

後場は主力買方の見送りと利喰ひに氣配ボケの商狀となり今週は六十錢と寄付七十錢の廻りも遂に以て保合の商狀なりき 結局同寄を示し來週は四十一圓二十錢と寄り二圓を高値に八十錢高に寄りの商狀なりき▲安取は小强み六十錢高の值を採み合ひ大引一圓二十錢

方低落

十錢安に寄り二の廻り六十錢と高四十錢と引け一圓

一圓五十錢安

落され一圓ドタと跳れしも結局思ひの賣き物撥ねて今週三十九圓七十錢と寄り十錢を止め

一圓二十錢

五十錢と引け 圓六十錢さ寄り五七十錢を保圓二十錢さ跳れしが跡再び十九圓七十錢さ引

氣迷に保合

京取は周圍の買人氣よりするの樂觀よりするも一度は七八十圓近くの大相場を唱へさらぬ氣味ちな持ちながらの筋の取締說を誇大に傳へ論者の如き當局の緩慢な態度に何故に取締らざるやさして何にも親の仇が泥棒を捕へるのが如きが將さ云ふも程度の下に行はれるかさ云ふ形式の下に行はれるか暫く懸念ある此の場接近者の氣迷ふ所さなり進む事も安値を突込む事も望に見送るの外なき狀態朝は今來週共に廿錢高に當局さても折角今日迄發展をなし來りしを殺すさせらる取の繁昌に依つて京城を緩ふるなれば其の商狀を添へて居るの如き商況を左右さる或は市民大會さなつて京城財界の前途に暗影を投ずるやも知れざる云ふ事は確に當局の處置は仁取への課稅增加の手前當局の威信上れ續くものでもあるまいが三十日を以て限度さいへば十五日なり一ヶ月なり定期類似さ云ふこさが如何にさか射倖心を喚起するさかの點に於ても勸業債券も此の中に含まれる限り何に依つて定めるかさ云はる

短期取引

京取市場に於いて近く短期取引が如何なるものかは知らざるも延取引所謂直取引のある事を信ずる一部に行はれるものさ見るより其の短期取引は法規に依つて然らず現物取引の最も進歩せる取引法で適應したるのは米國取引所の如き今大阪株式取引所の如き引法であるが其の直取引の大要を說明せんに取引所内に於ける直取引の出來て居る種類は大株、上取、鐘紡、郵新、商船、日糖、大新の七種である立會方法は定期取引立會に寄付定期終了後大引するこさで此の立會中は間斷なく立會を續行して居るので何時でも買でも賣でも自分の取引の最も理想的な好き時に出來る事である

京取（今週）…

後場

京取	九〇〇〇、八〇〇〇、七〇〇〇、四〇〇〇
	一八〇、一〇、九〇、二、〇、七〇
	一六、一〇〇〇、五〇

値段

…

教育者協會

…三十一日依然…仁川にて…手放し物ありさへ得られ次第…氣薄の學生にも…朝鮮の教育界の解放さ教育の安定等…支部にありては…

… に增加したのみでなく、高普通學校の志願者も著しく不足は決して當局の遊策ではな…學校の…

三、四年前…なかつた事で…然して…

米況（四日）
仁川期米
前場小波瀾

昨日前場阪地の手堅き止めに二十二圓五十錢と下鞘りて打止めし折柄引跡大阪氣配の小高き移りに今朝は當限出來ざるも中二十一圓七十八錢さ氣丈に寄付きたり

▲第一節 當限の寄りに二十一圓〇九錢と始めしも大阪寄二十八圓〇九錢の高寄りが傳へ中先二十錢より二錢と引締りしが次第に反動に六十錢迄上げ▲第二節 當川來ず中八十二錢より二引の買ひに九十二錢と蹴上げしが先十一錢に始め小口の買ひに當限六十錢迄…▲第三節…

更に八十一錢と騰

今朝阪地の小甘き移りを受けつゝも逆に二十二圓八十一錢迄蹴上たるは別項の如く中限の買方の解合成立が早耳せし横筋の買進みに連れ過般來賈氣に通りしが新規の賣物に大引せし…

突込買警戒

…

今三九、七〇	六〇 五〇 ㊁
〇 三〇	一〇 五〇、來三九、
〇 五〇	三〇 一〇 五〇
來三九、六〇	五〇 一〇 六〇 七
一九〇	㊃四〇、一〇 二〇
一〇 三九、七〇	

	甲	乙
出來高	一萬一千九百八十枚	四千七百六十三枚
累計	七十九萬八千四百十枚	二十二萬五千七百七十一枚

○四日前場

寄付	二二・五一
止値	二二・五〇
高値	二二・八一
安値	二一・四九

○前場公定値

一節	二二・五一
二節	二二・六〇
三節	二二・七四
四節	二二・六九
五節	二二・六〇
六節	二二・五三

▲三日後場

寄付	二二・四九
止値	二二・五〇
高値	二二・五七
安値	二二・四〇
一節	二二・四〇
二節	二二・四九
三節	二二・四六
四節	二二・五三
五節	二二・五六
六節	二二・五〇

	當限	中限	先限
根入值段	二二・六三	二二・一五	二二・一三
現在取組高	一萬四千六百石	二萬八千九百石	三萬四千七百石
出來高	十二萬七千六百石		
累計	三百六十九萬四千七百石		

（今）仁川米豆取引所仲買人　今村覺次郎　仁川海岸町三丁目　電話長三三六・三七八番

後場も浮動

▲第一節 當川來ず中二十一圓七十二錢安に九錢先二十二圓四十九錢さ一丁安に▲第二節 當川來ず中八十九錢よりさ縮りて引公定八十七錢先五十錢▲第三節 當川來ず中九十錢よりさ跳く引公定九十九錢▲第四節 中八十八錢より九錢引公定八十九錢先六十三錢より四十八錢▲第五節 …

定期大豆

（公定）

焦付閑散

昨後場十三圓二十二錢を寄付二十錢さ不振を見せし折柄今朝の買方の手仕舞に十九錢さ氣乘薄に始めしが期米の騒砲に突込み買警戒に二十錢さ小戻しに引

寄付	一三・一九	止め	一三・二〇
高値	一三・一九	安値	一三・一九
公定一節	一三・二〇		
根入値段	一三・二〇		
取組高	三千六百石		
出來高	千百石		

期米雜觀

七限は賣りに妙味のない月だと云ふ事は一般に合得はして居るらしい併し當中が尻切れトンボさ同様足腰は立たずドチかすさツテンコロリさ轉げさうな氣味があるので迂潤に賣附かれないさ云ふのが相場の伸力を縮めて居る原因だ尤も▲成程期近の伸びない證據であるさ同時に人氣が戻りぬ那魔が唯今のように猶も杓子も賣方にも邪魔物の提灯が點けられて居るのが自由が利かない盛みがある取組の緒へるに從つて阪地でもヒシこ來たら小口の惱て買ひで買方から先に逃げ出す…

京城正米市場

連日相も變らずの市況にて三合格二十八圓九十錢地掛土玄二十九圓八十錢二十九圓二十錢見當の釘付狀態なり安値は荷主手放さず雜地に於ける正米市場…當の折柄仁川定期市場は軟派の資彈…されの事實は早晩纏まる…

精白弱合ひ

精白は內地方面の買氣不引立にて見當相場は大阪仲著の二十五圓八十錢市中卸値は二十四圓二十三十錢を持合ひ狀態なるも其後暗日入荷なし…

大豆

昨午後は龍山物仁川渡しは…

中限の大解合

賣方の主將さして市場の注目を惹きつゝあつた今朝到不二の解合ひも遂に今朝中限一萬石値段二十一圓七十錢にて解合成立したる模様なり

丸々の態度

賣方の主將さして市場の注目を…

五千石は既に仁川に廻著

…

大豆定期取引開始
四月二十五日より
新規 中限 五月 十五日
納會 二十日
建値 毛一
證據金 一石 壹百円
手數料 四百円
七月限より開始
仁川 小林仲買店

賣買差引殘

賣方	買方
㊃二〇〇▲	㊃五〇〇▲
㊄一〇〇〇▲	㊄七〇〇▲
㊅九〇〇▲	㊅八〇〇▲

仁川米豆取引所仲買人　布井仲買店　電話三三四・五四番

南大門廻米

安藤糯八三叺▲平壤白米四〇叺▲中和籾六一〇叺▲金谷籾二〇叺▲元山豆二五七俵▲平澤白米一二〇叺▲富平籾六叺▲麗水…

小麥

其後の內地市況は滿洲物の…

粟

雜穀類の好調に伴ひて…

仁川正米

內地方面の貿氣振はざる當正米市場は定期の强硬も反應鈍く今朝は三等合格二十一圓七十錢見當なるも賣氣不引立なり

釜山正米

各地期米の强調に品薄の今市場は…

群山正米

五月中限二十一圓〇三錢 六月小限六十錢 現物二十一圓指値（四日）

東京期米

○四日前場先限

	寄付	二八・〇九
一節	七・六〇	
二節	〇・〇四	
三節	〇・〇七	
四節	〇・八〇	
五節	〇・七〇	

四日後場先限 一〇七・六五 六九 ・ 七四 ・ 七 …

大阪期米

○四日前場

	前場	後場
當寄	二七・四四	二七・二二
止め	二七・一九	二七・一八
中寄	二七・六九	二七・五〇
止め	二七・五〇	二七・四八
先寄	二八・〇九	二八・〇八
二節	〇・一〇	九四
三節	〇・九九	九九
四節	〇・八九	九五
五節	〇・九八	九六
六節	〇・七九	八六
七節	〇・一〇	八二
八節	八・〇七	
九節	九・八〇	
止め	七・八七	

兵庫期米

○四日前場 寄付 二七・九九 止め 二七・七九 ／ 四日後場 二七・八四 二七・七〇

下關期米

○四日前場

	寄付	止め
當限	…	…
中限	二二五・〇	…
先限	二三・七	二三・六

大阪三品

○倫敦綿塊相場三十四片四分の三

	四日前場寄付	前場大引
五月限	三〇・九〇	三〇・七〇
六月限	三一・〇〇	三一・〇〇
七月限	三一・〇〇	三一・〇〇
八月限	三一・〇〇	三一・三〇
九月限	三一・〇〇	三一・六〇
十月限	三二・〇〇	三二・〇〇

	四日後場寄付	後場大引
五月限	三〇・一〇	…
六月限	三〇・七〇	…
七月限	三一・七〇	…
八月限	三一・九〇	…
九月限	三二・八〇	…

三千圓のあたりくぢ

當會社は債券の信託預りを致します　信託預りに付當りくぢの番號を御知らせします　其他利札を御返しします　常に信託利子を差上げる特典があります　當會社は月報を發行します　月報は一ヶ年一圓送料九錢に御振替又は小爲替にて御送金になれば送ります

東京日本橋南茅場町五七　振替口座東京三〇六七〇番　東京債券株式會社

● 第四回少資金利殖信託募集

本月拾壹日弊店信託部少資金利殖信託を同時募集するや白熱的御歡迎被下申込殺到し豫定數超過の爲に三回に分つの大盛況を得たるは是れ弊店の確實を認定せられたる證左なり

● 資金一口金參拾圓也 但シ一人ニテ數口ノ申込ミ得

● 責任配當年五割 成績ニ依リテ特別配當致ス可候

● 取扱期間四ケ月 期日ニ終了直チニ元金ニ當ヲ送金ス

● 取扱株種 大阪株式取引所株 日本郵船株 其他有望株

右責任を以て取扱なし顧客に絶對損害を懸ぬ上は是非御利殖を圖り當店の致す處期間中に加入相成度候 運用の便宜上御申込は至急御申込ありたし

說明書進呈ス

公債株式間屋併信託業　大阪市南區鰻谷町二丁目　榮藤商店信託部　電話船場長七八　振替口座大阪一三番

出版案内

イロハ字典付 鮮語自在 送共六十四錢

大正十拾年 鴨綠江節 やすき節 送共二十貳錢

朝鮮事情要覽 送共一圓二十八錢

日本六法全書 送共一圓十八錢

朝鮮高等女學中學 入學試驗問題答案 送共九十八錢

朝鮮風俗 寫眞帳 送共 五圓

京城本町 振替京城 ウツボヤ 書店

元金返還 利益配當 （第一回特殊信託報結果）報告

第一回特殊信託ハ今回期間滿了ト同時ニ決算成リ茲ニ其結果ヲ御報告申上候而シテ滿期日ハ大阪朝日新聞紙上ニ公告致候處未ダ御受取被下ザル方有之候間御請求相成度候此際再ビ公告及配當金及元金御通知申上候

▲利益金配當年三割 但シ特別配當金一分

▲出資金返還（元金ハ出資證御返送ト同時ニ御送金申上候）

配當金ハ成績ハ決シテ從來ト雖モ聊カモ差違ナク此ノ次回ノ御期待ニ副ハザル遺憾ナル點ニ付テハ諸氏ノ御努力ヲ仰ギ可仕候

大阪株式取引所仲買人　池原理兵衛商店　特殊信託部　大阪市東區今橋一丁目　電話本局三三六六番、三三七七番、三三六八番　振替大阪四四二一〇九六一二八二六三一〇〇三番

共同貨殖機關ノ開放

近代經濟界ノ指導者トシテ現代信託事業ノ發達ハ元金ヲ絶對安全ニ保持シ而シテ資金ノ活用ニ依リテ最モ有利ナル配當ヲ爲スニアリ

…

▲出資金 一口金壹百圓也 但同一人ニテ數口出資スモ可

▲責任保證配當二割 成績ノ如何ニ拘ラズ年二割ヲ保證ス

▲決算 期間五ケ月以テ終了シ收支決算ヲ行フ

▲申込期限五月十日〆切 期日後ハ謝絶ス

大阪株式取引所仲買人　池原理兵衛商店　特殊信託部　大阪市東區今橋一丁目　電話本局三三六六番、三三七七番、三三六八番

京日案內

株金拂込催告
當會社株式第二回拂込金壹株ニ付金五拾圓也ノ期日ハ大正十年五月十日限リ大正十年五月三十日迄ニ當會社若クハ取扱銀行ニ御拂込相成度候若シ期日迄ニ御拂込無之時ハ其株式ハ失權ス
大正十年五月五日
京城府黃金町壹丁目七番地　不二鑛山株式會社

●正誤 五月四日付本紙第四面掲載の廣告中鎮南浦府所有の場所賃金六六八一〇〇〇〇の誤植に付訂正す

仁川米豆取引所　金良道出張所
龍仁金谷ノ倉ロ數八百拾五口弗込出資金五千四百六拾圓…名外八三名

讓店 南大門通目抜の場所 數年賣込みたる豆類製造小賣商店付き設備一切並に顧客は親切に讓る 千五百圓にて御相談致す 出來得る迄致ます 社内多田迄

入用 外交員各一名 右高給を支給す希望者至急來談 龍山元町二丁目三並 金物店

ドラ イクリーニング 洋服並に毛織物類無水洗濯 京城長谷川町 電話二三五三番 義川洋服店

測量 其他精密器機製造修理 京城府大和町三丁目 電話二一二六番 岩田武虎

募集 後藤式電氣治療法教授 透視心身健康子保證ス 本町電車終點ヨリ北ニ五軒目 不動靜心協會

入用 十五六歲より二十二三歲位までの女中至急 英語ごをしたる御家族あれば御數ね致します 黃金町三丁目三七 三井鐵刀

古本 御入用又は賣拂の向は是非御試験を乞ふ 京城本町貳丁目 群書堂書店

陸送 京城水標町 遞信低廉迅速取扱可申候 丸通運送 電話一四五九番 陸送部

賣地 所在永登浦御料地 地坪千二百坪 ヒ切 本町通 約三千坪以上 參拾五錢 内地人 二十歲前後

募集 後希望者は本人來談 但し保證人二名を要す 京城南大門驛前 松原運送店

父六郎儀 病氣療養中の處養生相叶はず本月四日午後三時四十分永眠仕候間此段謹告仕候 追て葬儀は五月五日午後一時自宅出棺町本願寺に於て執行仕候

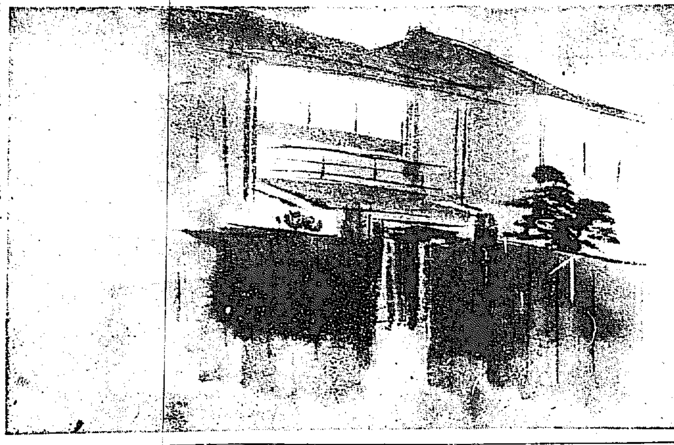
大正十年五月四日

男 朝比奈良平 親族 槇田吉一郎 松山常次郎 友人 大町飛佐

曙（あけぼの）

德田秋聲 作　近藤紫雲 (挿畫)

第一三六回



良人の惱み (1)

其の冬の初頃のことであつた。青山もずつと奥の、澁谷寄りの方の或る靜かな町に、家賃にすれば高々二十圓かそこらの小さな門構への、日當りのいゝ二階家へ、母娘二人と若い女中一人の、三人暮しの家族が何處からか引越て來た。

髮を切下げにした六十にまだ間のある母親の、お品の好い老婆や、それと面差の似通つた二十四五の女の容貌の美くしい割に、どこか寂しげな樣子のある隣などから、近所では其の娘が軍人の未亡人であるやうな噂をしたり、或者は又外國へでも出張してゐる會社員の奥さまであるやうにも言つたりして、些つと評判になつてゐたが、そこへ時々風彩の立派な三十七八の紳士が、出入りをするところから娘はてつきり其の男の囲ひ者であるなごと云ふ風評が立つて、女文字で山村と書かれた小さな門札の苗字が、有名な政治家のそれであらうとは、誰も知らなかつた。それは云ふまでも絢子たち母娘であつた。絢子たちが長い間住み馴れた澁谷の家を疊んで、此所へ逼塞するまでには紊亂してゐた財政の整理や、今後の三人の生活方針などについて、一にも二にも白井の智慧と力とを借りねばならないことばかりであつた。さうして、二口三口位かつてゐた負債の方も、負けさすものは負けさせたり、話合を捲かせても可いやうな口は其話にして、ピタ／＼形をつけて了つた。

それと共に此所へ一軒の家を買つて、左に右富分の質素な生活に差閊へないだけの方法を立てゝくれた。無論父の死と共に、舊關係のあつた政黨や、一私人としての友人や、諸方面の人から集まつた金も、些つと纏まつてゐたので、母娘が細々と食べて行くくらゐは、左程困難でもなかつた。唯問題になつたのは隆夫の學資金であつた。本人から中途廢學の說も出たが、しかし、これまでやつて來たものを今少しで大學へ進まれるものを茲で中絕しては今までの苦學が水泡に歸すると云ふので、これも神戸の兄や、白井に相談した末、月々兄の方から其の中の幾分を補助することにし、後は白井の方で心配して。それは本人の出世拂ひといつたやうな形の資格にして、左もも隆夫は學業を續けることにした。と同時に彼は向寮の寄宿舍に入つたのである。白井も今では判事を辭職して、實業界に入り、ある電機會社の法律顧問兼副支配人になつてゐる。

絢子は此家へ逼塞してから、滅多に外へは出なかつた。彼女は詩樂の天才と云ふ程ではなかつたが、父が世に時めいてゐる頃の仕込で、今でも其方の家庭教師ぐらゐは出來ないこともないと云ふ自信があつた。それに家でひつそりと少數の人に教へても可いと思つてゐたので、ピアノを島家から持つて來ようと思つて、辰衛に當てそんな手紙を書かうとしたこともあつたが、あれは又貞子に遺しておいてやりたいやうな氣もして、其儘になつてゐた。今の貧相な家では、あの立派なピアノを据ゑて置く場所も些つとないし、且又不似合なやうな氣もした。

しかし、不安ながらも生活が落着いて來ると共に、日に／＼寂寥の感が深くなつて、何もすることのない時などには、堪らないほど氣分が沈んだ。こんな時にあのピアノでもあつたら、どんなにか慰められるだらうと思つた。

『私あのピアノを引取らうか知ら？』絢子は時々口へ出して言つた。『荷物を引取る時、餘程その話しをしようとさう思つたんですけど、あれには少し事情がありますからね。』

それは絢子が島へ嫁ぐ時持つて行つたピアノに、辰衛が二百圓を足して新しく買替た品だつたので、辰衛が直それを渡すか奈何か、疑問だつたのだつた。

しかし、それは彼女の一時の杞憂に過ぎなかつた。ある日お縫を通じて辰衛にその事を言つてやつたら、辰衛からは直其のピアノを届けて呉れた。そして、引渡しの使として書生の小田が付いて來たのだ。

別染 五月織賣出し
京染 京屋 龍山三角地 電話七五二番

パン 神戸屋 電話二一〇五

川柳　剣花坊選

○姑　　　　茶二浦　木左衛門
離れから嫁の何かをするを見る
○　　　　平壌　碩珍閑
孝行にされても姑油斷せず
○　　　　京城元町　不可解
痴話喧嘩姑癪の藥くれ
○　　　　全北　號大坊
姑によく仕へよと里の父
○　　　　龍山　梅竹
姑は倅が來ると急に泣き
○　　　　京城　悠蝶
小姑がオールドミスでつらい事

五の日十の日會句

○　　　　坡柳
蛙の一と夜さの眠れないのよい
蛙鳴く夜のくしやみをお案じする
○　　　　浮碧樓
汐干貝にさゞめく夜の女等に交らじ
酒なのまないもの丶樓の太い幹
○　　　　秋風嶺
漁音がする無産階級者の幸福
盗のほつれの風めくし木々の芽ぐみ
○　　　　巴角子
蛙のもろ聲の林が沈んだ
雀子が鳴いて乾いて住家でない
○　　　　鳥堂
保津川にて
まれに櫻日和の女工らしい女
つゝじの花のぞくほかはなくて山越す
○　　　　鳥堂
ずん／＼と藥樓になる札の埃
列つくつて學童は茶の花にふれ

ちゃん 泥

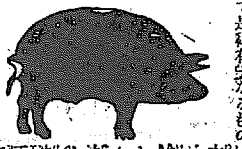
▲朝鮮總督府鐵道部の大○市×小△僕は少々作逢にうらみのある者だ、よいかげんにしろ近頃の石炭を大○が一番虫が好かんのだ、なかしな顏面しやがつて市×お丶絕世の色男顏色の白い所(ウクム人間)▲近頃內地から來た獨身者ですが成る可く總督府に近い所で室間を持たれ家族的お世話下さるんはありませんでせうか相當の謝禮は致します本欄までお知せ下さい(獨身生)▲八歲になる小供ですが喉に魚の骨と云ふ者が出來て醫師にも切開してもらつたのですが更に治らずだん／＼惡くなるばかりで困つて居りますなにか治す法な御存知の御方は此の欄で御知らせ下さい(子故に痩せる親)▲何山か獎忠壇に近い閑靜なところでお世話して下さる家庭はございませんでせうか(青年敎師)▲齊藤館の更科さん居は立派に出來上かつたが入口につつ下駄がごろ／＼しているのを道が通つても迷所いきたない所か丸見になのは氣持が惡いから直してけ如何(へきそば)▲私非朝九時から七時までつとめたいと思つて居りますが御世話下さる方は御座いませんか御存知の方は本欄にて御しらせ下さい(二十二の女)▲夜間中等程度の英語な御教授下さる御方は御座いませんかわりましたならば濟者脇まで住居御名な御仰せ下され直ちに參上申上ます(本町ユーアール生)▲朝鮮銀行から化門まで往復同町ありますか何存じの方はお知せ下さいませ(マツソン生)▲コダツク(七吋蛇腹)フイルム用中古不用の方は相當の價格にて御讓り下さいませんか花山町三の一〇山內方に御一報下さい直ちに參上します(山本生)

新刊紹介

出版物に關する紹介は總て本社調査部宛の事

▲現代(五月號)　佛敎と人間生活大谷光瑞早老の我防永井博士其他三宅雪嶺中村進午日下部四郎太仲小路廉氏等何れも錚々たる人々の執筆せる敎育問題思想問題あり文藝欄には新進の新人前田六郞氏の脚本淀の方を始め伊原青々園山長江米明秋醉氏等の小說あり肉立志傳、評傳科學數學並に宗教政治經濟家庭等各方面の記事を網羅せり(一圓東京本鄕駒込坂下大日本雄辯會)
▲文化(二の二)　二十五錢京都下京區北小路新町西內外出版株式會社
▲朝鮮總督府遞信年報(大正八年度)　朝鮮總督府遞信局
▲遞信統計要覽(大正八年度)　朝鮮總督府遞信局
▲東京朝日新聞縮刷版(三月號)　本號より廣告欄全部を削除して夕刊朝刊を總合し欄內を欄內に而も記事は一件も減さず收めてあるから非常に引き締つたものである莉列二倍以上引付き事件の分類がしてあるから搜すにも都合がいゝ(壹圓五十錢東京京橋區瀧山町東京朝日新聞社出版部)
▲金の船(五月號)　子守唄日本神話はなし童話ポンチ等あり東京市麹町區飯田町六キンノツノ社)
▲面白倶樂部(五月號)　これはした海賀變哲彩女郎物語澤田撫松三十年振り澁谷小波氏の崇り伊藤銀月其他面白い記事滿載(八十錢東京本鄕駒込坂下講談社)
▲朝鮮諸官職受驗科目講義錄(受號)　本講義錄は一號より六號まで全六冊にて完了し所定の學科目の全部を講述す(全六冊三圓六十錢京城本町一愿松堂內朝鮮受驗學會)
▲俳句と添削(四月號)　報知俳壇の選者矢田挿雲氏の主幹にして社說俳壇の先狀と發張、大衆俳壇、添削の傍より、其他(四十錢東京府大森不入斗共社)

益々有望なる
豚の飼方
米國農學博士 進士織平著
豚は廢物を以て極めて手輕に飼育が出來るから農家の副業として是程有望なるものはない。本書は博士が多年の經驗を基礎としたるいろ／＼の飼養法は勿論病氣の豫防法と治療法、手當法副產物の製造法、豚の料理法から無資本で手金儲けの秘訣に至るまで初心者に分り易きやう懇切にして附錄として特別の寫眞の使用を用けれた所の總豚醫が家に於ける一大寶典である。
▲定價壹圓八拾錢上製入美本六十錢
前金注文は送料共で直ぐ送る振替東京四八二三〇番
東京神田區表猿樂町 東光社



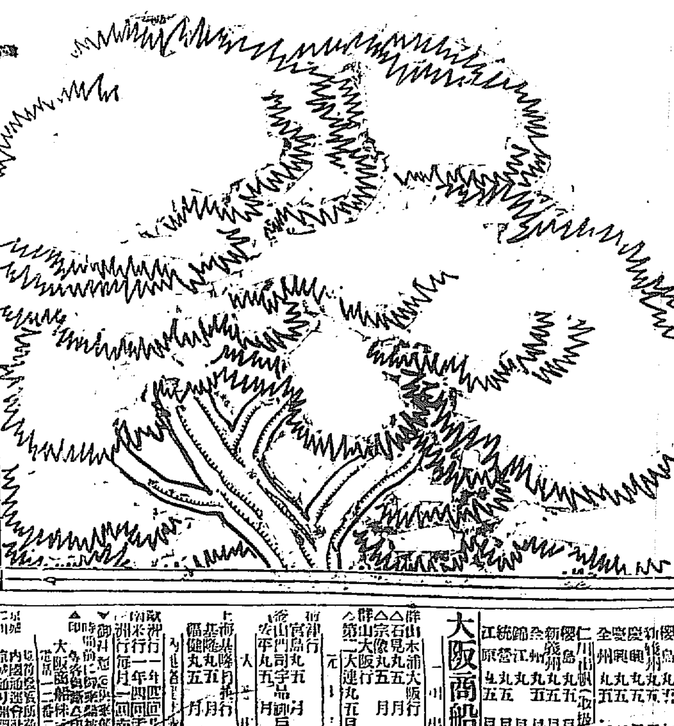
胃病ならイの一番
イカイ胃散
胃弱症の特効劑
健胃 胃散
衛生堂
登録商標
本舗 大阪市江戸堀 猪飼史郎藥房

資本金五千萬圓
積立金貳千八百萬圓
株式會社 第一銀行京城支店
京城府南大門通二丁目九番池
頭取 佐々木勇之助
支配人 藤森忠一郎

ラヂーム科特設
呼吸系病 神經系病
森醫院
注射 塗布
院主 森芳輔
京城明治町二丁目十五六 公設市場前ヲ下ル一丁左側

良藥にして口に甘し
淺田飴
たんせき ひきかぜ
常に弱き人
聲を使ふ人
老人小供に用ひよし
定價 二十錢 三十錢 五十錢 一圓 二圓
本舗 堀內伊太郎 東京小石川 大阪 京城

金言
忍耐は平和の維持者なり　西諺
新綠の頃
仁丹の爽味はわけて一入



トリスウヰスキー
頭の貴重なる時間と頭腦と能率とを妨げずして快味を與ふるトリス
祭原商店
155

風薫る朝
爽やかに聞く
光燕印レコード
亦樂しからずや
五月新譜出し例により面白き曲種に富む　先づ月報と目錄との御請求を乞ふ(無料送呈)
株式會社日本蓄音器商會
京城出張所 京城本町二丁目 電話二一八三番
(信用ある蓄音器店は何れも當社の特約店なり)
ニッポノホン

日本郵船出帆
高砂丸　五月　日正午
神州丸　五月　日正午
花咲丸　五月　日午前
共同汽船出帆
尼崎汽船出帆
一心丸五　神代丸五　大有丸五
群山、木浦、下關、神戸、大阪行
仁川海岸町 電話二五九番　高杉回漕部
互光商會汽船出帆
第三翠山丸　釜山發　門司宇品神戸大阪行
第三菱山丸　元山發　城津清津行
取扱店 釜山 大池回漕部　元山 田口回漕部
朝鮮郵船定期
大阪商船出帆

汽車發着時刻表（京釜線・京義線・湖南線・馬山線・京元線）[illegible]